



新しい大会へ。すべての人に、スポーツのチカラを。



テニス競技会

期日：2024年9月21日（土）～24日（火）

競技会場：佐賀県立森林公園テニスコート（成年男女）
SAGAサンライズパークテニスフィールド（少年男女）

主 催：公益財団法人日本スポーツ協会・文部科学省・佐賀県
公益財団法人日本テニス協会・佐賀市

SAGA 2024

新しい大会へ。すべての人に、スポーツのチカラを。

SAGA2024 から、国体の愛称で親しまれてきた「国民体育大会」が「国民スポーツ大会」へ変わります。

大会の名称が変わるはじまりの地に選ばれた佐賀県は、すべての人にスポーツのチカラを届ける新しい大会を目指し、さまざまな取り組みにチャレンジします。



リアルアスリート・ピクトプロジェクト

新しい「国民」の「スポーツ」大会だから、みんなで作りたい。そんな思いを込めて制作したピクトグラム。すべて実在するアスリートのシルエットが元になっています。

国スポ 総合開会式



10/5 (土)

SAGAスタジアム

佐賀県佐賀市日の出2丁目1-10

国スポ 総合閉会式



10/15 (火)

SAGAアリーナ

佐賀県佐賀市日の出2丁目1-10



(公財)日本スポーツ協会(JSPO)は、「スポーツは、もっとオモシロイ。」を掲げ、スポーツが誰にとってもオモシロくなり、幅広い世代でスポーツが身近にある社会の実現を目指す『JAPAN GAMES』構想を推進。JSPOと佐賀県は、連携・協働してスポーツの新たな価値を創造します。

大会HP詳しくはこちら

SAGA 2024



目 次

あいさつ

第78回国民スポーツ大会会長 公益財団法人 日本スポーツ協会会長	遠 藤 利 明	1
文部科学大臣	盛 山 正 仁	1
公益財団法人 日本テニス協会会長	山 西 健 一 郎	2
歓迎のこトば		
SAGA2024実行委員会会長	山 口 祥 義	2
SAGA2024佐賀市実行委員会会長	坂 井 英 隆	3
佐賀県テニス協会会長	松 尾 正 一 郎	3
国民スポーツ大会天皇杯・皇后杯授与規程		4
国民スポーツ大会会長トロフィー授与規程		4
大会役員		5
競技会役員		8
公益財団法人日本テニス協会国スポ委員会		9
トーナメント運営委員会		9
競技役員		10
競技補助員		11
競技会スタッフ		11
総則		12
実施要項		13
大会日程		18
式典次第		19
競技日程		20
競技組合せ表		21
テニス競技の見方		25
都道府県別参加人員表		28
参加監督・選手一覧		29
佐賀県選手の紹介		33
男女総合（天皇杯得点）成績一覧表		35
女子総合（皇后杯得点）成績一覧表		36
過去の成績一覧		37
競技会場（SAGAサンライズパークテニスフィールド）案内図		41
競技会場（佐賀県立森林公園テニスコート）案内図		43
テニス競技会場案内図（広域）		45
関係機関連絡先		46
公益財団法人日本テニス協会が推奨する商品・公認するボール・推薦する会社		47
セルフジャッジ5原則		48
記録速報サイト（STA-LIVE）		49



公益財団法人日本スポーツ協会 会長 遠藤 利明

国の特別史跡に指定されている「吉野ヶ里遺跡」をはじめとする重要文化財や、ユネスコ無形文化遺産に登録された「唐津くんち」などの伝統的行事が根付く、ここ佐賀県において第78回国民スポーツ大会が開催されますことは、誠に喜ばしい限りであります。

スポーツを通じた明るく豊かな国づくりを目指して昭和21(1946)年からスタートした国民体育大会は、今日まで多くの関係者のたゆまぬ努力と情熱に支えられ、我が国最大のスポーツの祭典として発展を遂げ、本年から「国民スポーツ大会」へと名称を変え、新たなスタートを切ります。

今大会は、幅広い世代の人々が、スポーツが身近にある生活を体験出来る社会の実現を目指した「JAPAN GAMES」の取組を本格化し、すべての人に「スポーツの力」を届けることができる大会を目指しております。

スポーツを「する」人、「みる」人、「ささえる」人、すべての方々がスポーツのオモシロさを体現し、スポーツで日本を元気にする大会となることを願っております。

さて、国民スポーツ大会を巡っては、今後の在り方に関して様々なご意見が寄せられておりますが、より魅力ある持続可能な大会とするため、幅広い分野の皆様に参加いただいた有識者会議を設置しております。

今後、検討を進めるに当たっては、今回の佐賀大会における「JAPAN GAMES」をはじめとする新たな取組の成果も充分活かしていきたいと考えております。

今大会は、当初から1年遅れての開催となりましたが、佐賀県の関係者の皆様をはじめ、開催を控えていた各県の皆様方のご協力なくしては実現できなかったものであり、改めてお礼申し上げます。

結びに、今大会の開催にあたり、長年諸準備にご尽力いただきました、地元佐賀県をはじめ関係の皆様方のご支援、ご協力に対し心から深く感謝申し上げます。



文部科学大臣 盛山 正仁

天皇皇后両陛下の御臨席を仰ぎ、ここ佐賀県において第78回国民スポーツ大会「SAGA2024国スポ」が盛大に開催されますことを、誠に喜ばしく存じます。

佐賀県は玄界灘、有明海という多くの恵みをもたらす2つの海に面し、広大な佐賀平野やラムサール条約湿地に登録された「東よか干潟」「肥前鹿島干潟」等豊かな自然の魅力にあふれ、国の特別史跡である「吉野ヶ里遺跡」や400年以上の歴史を誇る「有田焼」を有する等、歴史と文化が息づく県です。

昭和51年の若楠国体以来48年ぶりの佐賀県での開催となり、「新しい大会へ。すべての人に、スポーツのチカラを。」をメインメッセージに、エンタメ性の高い式典、ナイトゲームの開催、スポーツホスピタリティ等、スポーツの可能性を追求する「新しい」取組に挑戦し、県全域を舞台に熱戦が繰り広げられます。

また、トップアスリートの育成を通じ、県民がスポーツを「する」「育てる」「観る」「支える」「稼ぐ」というスポーツ文化の裾野拡大を目指し、スポーツのチカラを生かした人づくり、地域づくりを進める「SAGAスポーツピラミッド構想」という「新しい」仕組みも広がっています。国民体育大会から国民スポーツ大会への名称変更後初めての開催にふさわしい、今後のモデルケースとなる魅力的ですばらしい取組となっております。

郷土の代表として参加される選手の皆さんが、これまで積み重ねてこられた練習の成果を思う存分発揮され、我が国の国際競技力の向上が図られるとともに、この機会に全国の仲間や佐賀県民の皆さんとの交流の輪を広げられ、思い出に残る大会となりますことを期待しております。

本年はパリオリンピック・パラリンピック競技大会が開催され日本代表選手が大活躍し、国民のスポーツへの関心はますます高まっています。

文部科学省としても、アスリートや子供たちの活動の機会を確保し、スポーツの持つ力やすばらしさが社会の活力につながるよう関係の皆様と一丸となって取組を進めてまいります。

結びに、「SAGA2024国スポ」の開催に当たり御尽力いただいた地元佐賀県、会場となる各市町をはじめとする関係の皆様への御支援、御協力に対し、心から敬意と感謝の意を表しまして、御挨拶いたします。

令和6年7月29日



公益財団法人 日本テニス協会 会長 山西 健一郎

第78回国民スポーツ大会(SAGA2024国スポ)テニス競技会が、ここSAGAサンライズパーク テニスフィールドと佐賀県立森林公園テニスコートで盛大に開催されますことに、心よりのお祝いを申し上げます。また、各都道府県、ブロック大会を見事制して本大会に出場を果たされた選手・監督・コーチのみなさま、そして熱心に選手を支え応援してこられたみなさまに、あらためてのお祝いを申し上げます。

本大会のスローガンである「新しい大会へ。すべての人に、スポーツのチカラを。」

は、国体の愛称で親しまれてきた国民体育大会が、「国民スポーツ大会」へと名称を変えた始まりの場として、高い志をもって知恵と力を出し合っ前例のないことに挑み、新しい大会、そしてスポーツ文化の新時代をつくる意気込みにあふれたものと、伺っています。

わたしたち日本テニス協会も、テニスを愛し、ひたおきにプレーするみなさまを応援することを通じて、人と人、国と国をつなぎ、すべての人が健やかで幸福な人生を享受でき、多様性と調和のある未来の実現に貢献することを、願っております。

代表選手のみなさまには、天皇杯と皇后杯、そして郷土の名誉をかけ、日頃の練習の成果を存分に発揮して闘っていただくとともに、この大会を通じて得られた夢と感動、喜びと充実感を持ち帰り、各地域、ひいては日本テニス界の未来のために、テニスを通じて人と人を結ぶ活動を、ぜひお願いしたいと思っております。

最後になりましたが、本競技会の開催と運営に多大なるご尽力を頂戴した、佐賀市、佐賀県、佐賀県テニス協会をはじめとする関係者のみなさまにあらためての感謝を申し上げ、ごあいさつとさせていただきます。

歓迎のことば



SAGA2024実行委員会会長 佐賀県知事 山口 祥義

「すべての人に、スポーツのチカラを。」新しい大会へようこそ。

感動する。魂が揺さぶられる。年齢や国境を超えて、人と人がつながる。心身ともに健やかになる。スポーツには、人間の根源的な喜びを生み出すチカラがあります。

こうしたスポーツの真の価値を大切にする佐賀県では、「SAGAスポーツピラミッド(SSP)構想」と銘打ち、アスリートの人生にコミットした人材育成、セカンドキャリア支援やスポーツビジネスの創出を進めて、アスリートが現役時代も引退後も、キャリアを活かして輝き続けることができる社会の実現を目指してきました。

その中で開催する「SAGA2024」は、スポーツ新時代を多くの方に実感できる大会として、日本に世界標準のスポーツ文化が根付く転機となると確信しています。

「SAGA2024」テニス競技会、いよいよスタートです。

「テニス」と呼ばれるスポーツは、SAGA2024で6種目、少し調べただけでも両手で数えきれないほどの「テニス」があります。テニスが日本に来てすぐの明治30年代には佐賀県にも高校テニス部が創設されています。1つの球を打ち合うシンプルなルールの中に、何か強く人を引き付ける、熱狂させるものがあるのは間違いありません。

「SAGA2024」は「国体」から「国スポ」へと変わる大会です。

競技会では、選手個人にスポットを当てた表彰制度やメダルの授与、ナイトゲームや動画配信により選手の活躍を称え、熱戦をより多くの方に届けます。式典でも新たな演出に取り組みます。総合開会式の自由で楽しさあふれる選手団入場、音と光、映像を最大限に活かした総合閉会式など、大会に関わるすべての人と感動を分かち合います。

選手の皆様には、日々の練習に打ち込んできた情熱と、磨き上げてきた技を、この舞台上で披露していただければ、これ以上の喜びはありません。

佐賀県は、「弥生時代の吉野ヶ里遺跡」、「日本文化が花開いた肥前名護屋城」、「明治維新の礎を築いた偉人の輩出」と三回にわたり日本史転換の舞台となりました。これは「挑戦なくして、伝統なし」のマインドがこの地で培われているからだと考えます。有田焼、佐賀牛、佐賀酒といった文化・食材が世界で高い評価を受けていることもその証です。スポーツの世界も例外ではありません。佐賀県は、先人達の積み重ねに想いを馳せながら、新たな挑戦を続けていきます。

スポーツ新時代の幕が上がる、その瞬間を一緒に体感できることを嬉しく思うとともに、開催にあたり、多大な御支援と御協力を賜りました関係者の皆様に心から感謝を申し上げ、歓迎のことばといたします。



SAGA2024佐賀市実行委員会会長 佐賀市長 坂井 英隆

「SAGA2024」テニス競技会を、佐賀市で開催できますことを大変嬉しく思います。また、全国各地からお越しいただく選手・監督、関係者の皆様、ようこそ佐賀へ。佐賀市民を代表して心から歓迎いたします。

「SAGA2024」は、戦後78年続いた「国民体育大会」から「国民スポーツ大会」へと生まれ変わる最初の大会です。「体育」から「スポーツ」へと名称が変わるだけでなく、すべての人に、スポーツのチカラを感じていただけるよう、これまでの大会にはなかった新たな取り組みで皆様をお迎えします。

全競技を対象に実況を交えた動画配信を行うほか、サンライズパークに隣接する佐賀市文化会館を会場とする「全天候型おもてなし広場」では、本市開催競技やバーチャルスポーツを体験できるコーナーを設けます。さらに、佐賀市民を挙げた「応援によるおもてなし」や、ナイトゲームの開催など、競技を「する」選手だけでなく、「みる」、「ささえる」の様々な形で参加いただく市民や来場者にとって、「スポーツの魅力」や「スポーツの力」を実感できる大会にしたいと思っています。

佐賀市には、日本を牽引してきた賢人たちの功績を今に伝える、世界遺産「三重津海軍所跡」や、「佐賀城本丸歴史館」などの歴史・文化遺産が多く残っています。また、食も豊かで、最長となる14年連続で「特A」評価を獲得しているブランド米「さがびより」をはじめ、ブランド牛の「佐賀牛」、有明海で育てられた芳醇な旨みの「佐賀海苔」、人気の日本酒など、全国的にも高い評価をいただいております。滞在中には、ぜひ、佐賀の多彩な魅力を体感いただければ幸いです。

本大会の開催に多大なるご支援、ご協力をいただきました関係者の皆様に深く感謝申し上げますとともに、ご参加の皆様のご活躍を心から祈念いたしまして、歓迎のことばといたします。



佐賀県テニス協会 会長 松尾 正一郎

第78回国民スポーツ大会SAGA2024国スポを、全国から代表選手をお迎えして開催できますことを心よりお喜び申し上げ、関係者一同心より歓迎申し上げます。

今回から名称が変わる国民スポーツ大会の第1回大会として、“新しい大会へ。すべての人に、スポーツのチカラを。”をスローガンに、佐賀で開催することができ誠に喜ばしく存じます。

少年男女の会場のSAGAサンライズパークテニスフィールドは、48年前の若楠国体で使用したコートに16面の砂入り人工芝コートとしてリニューアルしました。また、成年男女の会場の森林公園テニスコートは、8面のナイター設備のある砂入り人工芝コートとして全面改修を行いました。

この2会場を舞台に、皆様方が日頃から鍛えた力と技を十分に発揮されるとともに、交流を深めていただき、多くの感動と思い出に残る素晴らしい大会になりますよう祈念いたします。

北の玄界灘では呼子のイカや多くの魚介類、南の有明海では珍魚として知られるムツゴロウ、そして6メートルの干満差を活かした全国一の収穫量を誇る佐賀海苔があります。お菓子では小城羊羹や丸ポロ、佐賀牛や佐賀平野のおいしい米で造った日本酒、また、有田焼や伊万里焼・唐津焼などの陶磁器、嬉野や武雄・古湯などの温泉地、歴史の好きな方は吉野ヶ里遺跡や名護屋城跡、佐賀城本丸歴史館、大隈重信記念館など、佐賀県には多くの特産品や遺跡・名所がありますのでお楽しみください。

結びに、本大会の開催にあたり、多大なるご支援・ご協力を賜りました関係者の皆様に深く感謝申し上げますとともに、今回ご参加の皆様のご健勝とご活躍をお祈り申し上げ歓迎のことばといたします

天皇杯・皇后杯授与規程、大会会長トロフィー授与規程



詳しくはこちら
(国スポ諸規定)



天皇杯

皇后杯

国民スポーツ大会天皇杯・皇后杯授与規程

- 第1条 国民スポーツ大会開催基準要項第11項に基づき、天皇杯は、男女総合成績第1位の都道府県、皇后杯は、女子総合成績第1位の都道府県に授与する。
- 2 第1位が2都道府県以上の場合、当該都道府県で共有する。
- 第2条 天皇杯及び皇后杯は、総合閉会式に授与し、次回の総合開会式において返還する。
- 第3条 天皇杯又は皇后杯を授与された都道府県は、次の各項の義務を有する。
- (1) 信託会社又は確実な金庫に保管する。
 - (2) 破損、紛失等の場合は、当該都道府県の責任とする。
 - (3) 公益財団法人日本スポーツ協会が優勝都道府県名刻印のため又はその他の必要により一時返還を求めた場合は、これに応じなければならない。
- 第4条 本規程の改廃は、国民スポーツ大会委員会の決議を経て行う。

国民スポーツ大会会長トロフィー授与規程

- 第1条 国民スポーツ大会開催基準要項第11項に基づき、国民スポーツ大会会長トロフィー（以下「大会会長トロフィー」という。）は、正式競技別男女総合成績第1位の都道府県に授与する。
- 2 第1位が2都道府県以上の場合、当該都道府県で共有する。
- 第2条 大会会長トロフィーは、競技会表彰式に授与し、次回競技会において返還する。
- 第3条 大会会長トロフィーを授与された都道府県は、次の各項の義務を有する。
- (1) 責任をもって保管する。
 - (2) 破損、紛失等の場合は、当該都道府県の責任とする。
 - (3) 優勝の刻印を次回大会までに行うものとする。ただし、第1条第2項の場合は、当該都道府県で協議して決めるものとする。
 - (4) 公益財団法人日本スポーツ協会が必要により一時返還を求めた場合は、これに応じなければならない。
- 第4条 本規程の改廃は、国民スポーツ大会委員会の決議を経て行う。



大会会長トロフィー

大会役員

(順不同・敬称略)

名誉会長	盛山正仁					
会長	遠藤利明					
副会長	越川均	坂元要	益子直美	森岡裕策	室伏広治	山口祥義
顧問	伊藤雅俊	森善朗	安西孝之	岡崎助一	大野敬三	山本浩
	岩田史昭	池田めぐみ	今井純子	今浦千信	上島しのぶ	鹿島文博
	勝田隆	角屋憲正	刈谷好孝	工藤保子	國吉富美子	高井志保
	高野瑞洋	田畑綾美	霊池恵量	東瀬義人	坂東美紀	松井守
	丸山由美	室伏由佳	山倉紀子	山下泰裕	草野満代	藤田裕司
	森井じゅん	室城信之	金子日出澄	湯川和之	若月等	土橋登志久
	石丸元国	石川伸男	坂巻義男	鬼頭有紀子	長谷川洋子	吉田長寿
	齋木尚子	多賀恒雄	安藤淳	上治丈太郎	湧永寛仁	上原絵美
	佐藤健司	馬場美香	山口宏	南和文	宮永美寿津	千田健一
	中里壮也	岡本友章	大野淳	加藤出	田村恒彦	蒔田実
	山崎勝洋	眞下昇	山口徹正	田中伸周	村田利衛	建部彰弘
	市野保己	丸石博	中村ゆり子	齋藤良太郎	谷田部和彦	木村博美
	井上弘	今川啓一	近藤重和	池谷正成	大澤明美	古城資久
	小野賢二	園山和夫	中山俊行	衣笠剛	知念かおる	出口弘之
	田邊哲人	城門政文	前川恵	上杉晃央	布村幸彦	茂野直久
	生島典明	大沢陽子	谷藤節雄	熊谷幸一	千葉玲佳	奥山雅信
	穂本哲哉	藤田知巳	石松英昭	田子昌之	久保正美	山崎成夫
	塩見清仁	田中不二夫	井出仁	今西博一	中村宏平	松本智広
	森山喜博	南部則雄	福永秀樹	高橋繁浩	河口端子	増田和伯
	中嶋実	山本誠三	松本恭幸	船田一彦	奥田晃	横尾英治
	近藤一幸	小寺洋	河村祐一	渡邊浩三	田中稔	馬越祐希
	青木章泰	城戸英敏	旗生康之	小柳勝彦	辛木秀子	宮成康蔵
	藤本格	岩元幸成	平良朝治	藤原正樹	大河原嘉朗	川上隆弘
	佐藤廣子	奈良隆	小菅司	宇津木妙子	菊幸一	小林久美
	寺澤正孝	山口純子	あべ俊子	今枝宗一郎	本田顕子	安江伸夫
	藤原章夫	矢野和彦	西條正明	寺門成真	尾縣貢	鈴木大地
	田嶋幸三	山西健一郎	坂田東一	三須和泰	内田貞信	川合俊一
	藤田直志	三屋裕子	富山英明	馬場益弘	砂岡良治	金丸恭文
	橋本聖子	安道光二	河田正也	千玄室	中村真一	三宅豊
	村井満	松丸喜一郎	網代忠宏	土田雅人	丸誠一郎	福田達夫
世耕弘成	笹川堯	番匠幸一郎	不老安正	久保素子	北川薫	
岩城光英	清野智	石井良之	加藤勝信	荒川裕生	柏木司	
達増拓也	鶴田有司	吉村美栄子	北村清士	大井川和彦	福田富一	
遠藤祐司	大野元裕	熊谷俊人	山本博	岡田伸浩	花角英世	

	新田 八朗	馳 浩	杉本 達治	高野 剛	阿部 守一	田口 義隆
	中谷 多加二	大村 秀章	向井 弘光	河本 英典	西脇 隆俊	牧野 明次
	齋藤 元彦	池田 誠也	岸本 周平	林 昭男	丸山 達也	越宗 孝昌
	苅田 知英	村岡 嗣政	柿内 慎市	槇田 實	大塚 岩男	服部 誠太郎
	大石 賢吾	甲斐 隆博	麻生 益直	春山 豪志	塩田 康一	玉城 亨二一
	原口 一博	岩田 和親	大串 博志	古川 康	福岡 資麿	山下 雄平
	大場 芳博	甲斐 直美	奥田 律雄	井上 伸一	江里口 秀次	田島 健一
	山口 弘展					
参与	橋場 健	大杉 住子	西久保 弘克	留守 茂幸	武藤 明美	木原 奉文
	徳光 清孝	藤崎 輝樹	江口 善紀	古賀 陽三	中本 正一	一ノ瀬 裕子
	青木 一功	木村 雄一	富田 幸樹	田中 秀和	桃崎 祐介	酒井 幸盛
	指山 清範	中村 圭一	下田 寛	野田 勝人	岡口 重文	弘川 貴紀
	猪村 利恵子	石丸 太郎	土井 敏行	坂口 祐樹	藤木 卓一郎	池田 正恭
	石井 秀夫	八谷 克幸	古川 裕紀	宮原 真一	古賀 和浩	原田 寿雄
	石倉 秀郷	定松 一生	落合 裕二	南里 隆	牟田 清敬	加藤 雅世子
	飯盛 清彦	飯盛 裕介	荒木 薫	長村 順也	愛野 時興	岩瀬 豊美
	末次 康裕	陣内 芳博	野田 亮	吉松 幸宏	深草 光明	竹田 敬道
	廣重 昭博	吉田 聖	中村 直人	峰 英太郎	園田 耕太郎	大島 信之
	西久保 敏	川崎 和正	志田 正典	南里 玲子	平川 幸雄	松田 孝
	大竹 義治	牛島 英人	谷 政司	吉田 彰友	山口 七重	内田 伸也
	秀島 寛	小松 政				

委員長	山本 浩					
副委員長	岩田史昭	日比謙一郎	宮原耕史			
総務委員	川原 貴	菅原哲朗	ヨーコ ゼッターランド	二宮智浩	加藤光国	松田基子
	松永敬子	三ヶ田礼一	森丘保典	守屋志保	辻 睦弘	廣田暢実
	宮野欣也	樋口和彦	出崎和夫	宇野 武	野口友里	加藤弘和
	小澤大樹	塚原弘幸	森岡貴之			
委員	平野 了	高橋聖一	吉村政弘	松本康夫	能村 卓	栗原 崇
	細野光史	小泉芳孝	佐久間裕司	品田奥義	濱野 勉	寺澤 淳
	黒川重男	舟喜信生	高野 修	中梶秀則	安藤正美	加藤憲二
	宮川良輔	鈴木章広	川口 巖	和田 潔	岡泉 茂	田口大祐
	平井宏治	岸川剛之	西原斗司男	菅原正幸	高橋 昇	長南哲生
	衛藤敬輔	渡辺久雄	三井千壽	鈴木信吾	山中博史	井本 亘
	関根明子	中山二三男	越前浩司	吉田由美子	杉本好二	東野真理子
	田中 徹	川口雅三	金子和裕	品治恵子	富澤佑也	小竹純太
	政岡航大	小河原百映	田口雅紀	吉丸尚宏	宇田俊太郎	西口卓司
	鈴木宏幸	宮村 元	高階匡平	松井直樹	坂本雄大	鈴木 忠
	見田茂樹	大泉定幸	金丸利博	高橋 清	山形信之	神久直巳
	高野正規	岩埜直史	小林雄一	深谷祐紀	矢島裕久	金田貴人
	新保 暢	江野浩一郎	児玉晶香	井澤克行	近本 彰	大村文孝
	松井直樹	藤田隆司	西島義典	井上 哲	木原哲也	高橋健二
	宮崎 聖	田伏利久	田中 将	渡部浩二	山本浩之	田口新也
	伊藤啓一郎	青木秀夫	渡邊浩司	辻岡英幸	三谷哲生	中野一成
	松山度良	濱本昌宏	佐保宏二	横山美和	徳田清信	宮城直人
	遠藤信哉	千葉雅也	菅間裕晃	庄司忠男	細貝和司	竹内延和
	北野善樹	北村正博	武田知己	木平芳定	今井良広	山崎嘉彦
	田部長右衛門	住吉徳彦	荒木健治	西村浩二	渡嘉敷通之	綾部吉也
	木塚俊博	北村志帆	瀬戸 要	川原 恵	田久保真美	遠藤 彰

競技会役員

(順不同・敬称略)

名誉会長	坂井 英隆					
会長	山西 健一郎					
副会長	川廷 尚弘	吉田 和子	馬場 宏之	木下 信行	林 正博	松尾正一郎
	鶴 光久					
顧問	飯田 藍	猪谷 千春	内山 勝	嶋岡 正充	辻 晴雄	武正 八重子
	寺澤 辰麿	八木 知徳	津島 淳	長井 健	浅沼 道成	竹田 悟
	小野寺 五典	桑名 基勝	米山 勉	鈴木 崇夫	広野 幹夫	岡田 直樹
	安間 保行	栗岡 威	山田 悠一	上羅 廣	森 二郎	澁澤 英男
	上野 通子	坂田 寛	小林 繁	塩谷 立	大友 克之	石川 清
	川崎 二郎	荒谷 善夫	服部 重彦	畠中 健二	滑川 琢也	長坂 隆司
	松村 英生	平松 敏男	熊野 義夫	松重 見司	西村 弥子	土屋 高明
	十川 道信	秋山 修一	大塚 岩男	柏井 之彦	合瀬 武久	二口 稔
	小手川 励人	菊田 廣	大西 儀朋	秋田 義久	平良 悟	山口 弘展
	丹宗 成一					
参与	松永 幹哉	中島 妙子	藤田 佳典	江口 善己	諸富 八千代	稲葉 嵩広
	川崎 健二	御厨 洋行	西岡 真一	江原 新子	富永 明美	久米 勝也
	中村 宏志	村岡 卓	松永 憲明	山田 誠一郎	実松 尊信	永渕 史孝
	宮崎 健	川副 龍之介	重松 徹	平原 嘉徳	江頭 弘美	千綿 正明
	堤 正之	福井 章司	川原田 裕明	重田 音彦	中野 茂康	野中 宣明
	黒田 利人	山下 明子	嘉村 弘和	西岡 義広	堤 和義	撫尾 知信
	鳥飼 亜由美	長崎 美聡	山田 久三江	池田 一善	鈴木 宏一郎	坂井 元
	武富 将志	古賀 伸輔	川副 光行	稲又 宏之	江頭 聖司	宮崎 圭子
	片渕 明子	森 留美子	大久保 雅人	筒井 竜二	大松 明浩	大串 賢一
	姉川 久	寺田 千景	吉次 司	関 正毅	大中 陽一	大澤 和也
	本村 哲也	北村 一豊	香川 文孝	三島 安夫	山田 邦雄	井崎 裕文
	陣内 芳博	末次 康裕	高木 辰巳	本村 正信	松尾 正一郎	竹尾 啓助
	池上 寿伸	坂井 欣吾	中野 武志	小形 健二	八谷 克幸	古賀 醸治
	留守 茂幸	山下 雄平	坂本 昭一	松尾 真也	永瀬 一裕	野田 亮
	吉松 幸宏	堤 孝二	廣重 昭博	原 敏朗	吉原 正博	東島 伸氏
	宇都宮 圭	齋藤 秀子	小城原 直	牛島 英人	谷 政司	吉田 彰友
	愛野 時興	阿部 俊浩	菊地 宏樹	諸隈 陽子	佐伯 洋	井手 一雄
	古藤 浩	安永 宏	緒方 うらら			

委員長	土橋 登志久					
副委員長	久富 和彦	井口 浩樹	村上 功	森 扶美		
委員	植田 実	坂井 利彰	満岡 英夫	和田 雅彦	八木 知徳	菅原 宏之
	井沢 信一	田中 由布子	熊野 義夫	堀川 映子	小手川 励人	相川 眞智子
	井上 直子	岡川 恵美子	神尾 米	甘露寺 重房	伊達 公子	長野 宏美
	西村 覚	橋本 有史	松岡 修造	松野 えるだ	三野 静子	吉田 友佳
	坂井 幸司	鷲田 典之	光富 美穂子	富崎 正文	岩本 美智男	相原 泰光
	木下 浩法	古賀 雅博	小島 和文	重永 淳一	新貝 芳典	中島 友輝
	福母 祐二	牟田 功	森 泰一	市丸 剛	掛園 眞樹	山田 宏一朗
	松本 繁	平川 信洋	有岡 美鈴	小林 正雄	柿本 貴俊	田中 好
	眞崎 武浩	打谷 桂子				

公益財団法人日本テニス協会 国スポ委員会

(順不同・敬称略)

委員長	松本 康夫					
副委員長	佐伯 洋	田中 信子				
常任委員	八木 真理	鈴木 宏	神山 康洋			
委員	伊佐治 正章	越善 隆	遠藤 武次	中村 博敏	小林 淑一	山森 祐輔
	西村 覚	堀川 映子	小林 正雄			
事務局	野澤 直之					

トーナメント運営委員会

(順不同・敬称略)

大会ディレクター	松本 康夫					
アシスタントディレクター	佐伯 洋	田中 信子				
委員	八木 真理	鈴木 宏	神山 康洋	小林 正雄	森 扶美	光富 美穂子
	富崎 正文	岩本 美智男	重永 淳一	木下 浩法		

競技役員

(順不同・敬称略)

競技本部長	小林 正雄					
競技副本部長	森 扶美					
総務委員会						
委員長	小野 加寿也					
副委員長	佐伯 洋	相原 泰光	神山 康洋	堤 剛司	岩野 華織	
委員	鈴木 宏	野澤 直之	伊東 由美	井上 典子	宇曾 マリア	中村 晶子
	山本 敦子	今釜 由美	江口 恵子	大澤 佳余子	中川原 光代	山口 久美子
	諸隈 陽子					
庶務委員会						
委員長	富崎 正文					
副委員長	原田 哲也	新貝 芳典				
委員	荒木 真由美	石田 多見子	弥富 俊隆	川谷 祐紀	白武 七海	中嶋 和美
	船津 義博	前山 泰治	南 咲希	大田尾 隆	大田尾 千幸	北川 みゆき
	佐久間 令子	辻 正幸	中村 友紀	福地 恩	松本 学	森 義智
	山口 遥					
進行委員会						
委員長	木下 浩法					
副委員長	小島 和文	木原 誉之	山口 康雄			
委員	青山 剛丸	青山 良	有岡 美鈴	亀飼 李規	木下 和	酒井 彰
	手塚 学	轟木 利香	中尾 太洋	林田 康祐	福田 明日香	福母 祐二
	前山 将吾	吉田 恭一朗	遠藤 浩幸	岩永 信哉	蘭 大輔	大田尾 修造
	許斐 博	副島 広之	永田 久美子	松永 恵子	山口 貴正	小峰 良太
競技委員会						
委員長	光富 美穂子					
副委員長	八木 真理	津曲 くみ	藤木 美和	田中 信子	川上 由紀子	古川 ルリ
記録・報道委員会						
委員長	岩本 美智男					
副委員長	靱井 弘臣	市瀬 次生	堀越 隆			
委員	岩本 桂	岩本 晃司	馬場 哲	福永 航大	本弓 寿	西山 浩二
	木塚 大輔	轟木 陽菜	掛園 真樹	嘉村 勇人		
会場委員会						
委員長	重永 淳一					
副委員長	井手 一雄					
委員	蘭 英男	江頭 英隆	小川 伊佐緒	北御門 政臣	境 康文	中田 慎也
	林田 憲一	山本 充孝	飯守 直樹	市丸 剛	久原 智弘	下村 照正
	壇 隆治	機 健太郎	濱川 和弘			

審判委員会						
委員長	坂田 恵美	菊地 千恵子				
副委員長	山田 秀子	黒田 和美				
委員	有馬 隼人	有本 洋子	浦川 加奈子	大石 尚美	大林 剛	小形 和子
	甲斐 倫子	門脇 未歩	亀井 浩美	岸原 直美	清田 靖恵	楠田 千恵
	久野 美貴子	黒川 由美子	児玉 秀輝	許斐 智美	小林 慶太	近藤 弘美
	材木 力	島田 奈穂美	白武 初穂	角倉 みなも	宗 映子	田中 美織
	千々波 さとみ	鶴田 菜月	鳥越 類	成瀬 敬子	西岡 栄治	西岡 実輝
	野澤 梨沙	乗田 沙紀	本田 晃子	牟田 龍矢	諸熊 久美子	保田 真理子
	山田 依子	山本 爽夏	吉田 拓斗	吉永 直広	石橋 順子	城野 扶美子
	丸木 幸子	丸野 倫子	木口 美香	山口 大貴	寺戸 裕一	赤塚 幸恵
	向井 紀子	相浦 英里子	石橋 あや	出本 健一	伊藤 旭飛	岩永 みどり
	大津 真由美	小野 明	小野 則子	川添 誠子	久保 さやか	小浦 大和
	古賀 里奈	佐藤 裕子	武下 行幸	富永 悠真	中村 晴日	野村 直美
	林 恵子	原 智美	南 照美	森口 博貴	奥 由紀子	金原 恵子
	副島 昌子	田代 順	高野 奈津子			
	医務トレーナー委員会					
委員	腹巻 玲子	菊地 宏樹				
JBSコントロール委員会						
委員長	窪田 聖久					
委員	山崎 健	松信 聡	大家 靖弘	梶田 弘幸	白武 稔康	江口 直幸
	大串 俊樹	野田 里絵子	溝口 哲史	青木 貴洋	松隈 秀憲	佐佐木 幸介
	香田 智之					
総合成績計算委員会						
委員長	松本 康夫					
副委員長	中原 武					

競技補助員

(順不同・敬称略)

佐賀県立佐賀西高等学校	佐賀県立佐賀北高等学校	佐賀県立佐賀商業高等学校	佐賀県立致遠館高等学校
佐賀県立鳥栖高等学校	佐賀県立鳥栖商業高等学校	佐賀県立鹿島高等学校	佐賀県立武雄高等学校
龍谷高等学校	北陵高等学校	佐賀女子高等学校	佐賀学園高等学校

佐賀市実施本部・競技会スタッフ

「佐賀市実施本部職員一同」

競技会ボランティア

「佐賀市ボランティア一同」

総 則

総則は下記の QR コードまたは URL からご確認ください。

～QR コードはこちら～



～URL はこちら～

<http://saga2024.com/files/uploads/sousoku.pdf>

スマホやパソコンで
閲覧できます

〔４〕 テニス競技

1 期 日 2024年9月21日（土）から9月24日（火）まで（4日間）

種 別	9月21日（土）	9月22日（日）	9月23日（月）	9月24日（火）
成年男子	1回戦	2回戦	準々決勝 準決勝 5～8位決定1回戦	決勝 3～8位決定戦 表彰式
成年女子	1回戦	2回戦	準々決勝 準決勝 5～8位決定1回戦	決勝 3～8位決定戦 表彰式
少年男子	1回戦 2回戦	3回戦	準々決勝 準決勝 5～8位決定1回戦	決勝 3～8位決定戦 表彰式
少年女子	1回戦	2回戦 3回戦	準々決勝 準決勝 5～8位決定1回戦	決勝 3～8位決定戦 表彰式

2 会 場 佐賀市（成年男子・成年女子）
佐賀県立森林公園テニスコート 砂入り人工芝8面
（少年男子・少年女子）
SAGA サンライズパークテニスフィールド 砂入り人工芝16面

3 種別及び参加人員

種 別	監 督	選 手	チ ャ ム 数	選 手 計	合 計（人）
成年男子	2	2	32	64	410
成年女子		2	32	64	
少年男子		2	47	94	
少年女子		2	47	94	

（注） 選手・監督の兼任はできない。

（注） 監督は参加申込みの際に担当種別を入力しなければならない。

（注） 2会場開催の際、3種別以上参加の都道府県は、監督を両会場に1名ずつ配置しなければならない。

4 競技上の規程及び方法

- (1) 競技規則は、公益財団法人日本テニス協会発行「JTA テニスルールブック 2024」を適用する。
- (2) 競技は、各種別それぞれ3ポイント（単2・複1）とし、その勝敗は獲得したポイント数の多少によって決める。
- (3) 競技は、各種別とも都道府県対抗のトーナメント方式で行う。
- (4) 試合はすべて8ゲームズプロセット、ノーアドバンテージ方式とする。
- (5) 試合は、1回戦より勝敗決定後に打ち切る。

5 予選方法

- (1) 各都道府県協会は、都道府県大会を実施し、種別ごとにブロック大会及び本大会に出場する代表チームを決定する。(ブロック大会及び本大会出場選手の順位は、都道府県予選大会の順位による。)
- (2) ブロック大会の主管協会は、本大会実施要項に準じてブロック大会を実施し、本大会に出場する代表チーム及び監督・選手を決定する。
- (3) ブロック大会の開催期日・会場は、各主管協会から通知する。
- (4) ブロック大会区分及び代表チーム数は、下記のとおりとする。

ブロック名	都 道 府 県 名	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子
北海道	北海道	1	1	1	1
東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	3	3	6	6
関 東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	6	8	8	8
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	2	3	5	5
東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	2	3	4	4
近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	4	4	6	6
中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	4	2	5	5
四 国	香川、徳島、愛媛、高知	3	2	4	4
九 州	福岡、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	6	5	7	7
開催県	佐賀	1	1	1	1
計		32	32	47	47

- (5) ブロック大会の申込み及び問合せ場所

ブロック名	所 在 地	担当協会
北海道	〒062-0905 北海道札幌市豊平区豊平五条十一丁目1番1号 北海道立総合体育センター内	北海道テニス協会
東 北	〒983-0812 宮城県仙台市宮城野区小田原弓ノ町101番地の2 CNSビル1階	東北テニス協会
関 東	〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷一丁目1番2号 朝日生命幡ヶ谷ビル2F	関東テニス協会
北信越	〒939-2376 富山県富山市八尾町福島93番地	北信越テニス協会
東 海	〒464-0836 愛知県名古屋市千種区菊坂町二丁目2番地 シャトレタカギ3A	東海テニス協会
近 畿	〒550-0004 大阪府大阪市西区靱本町二丁目1番14号 靱テニスセンター内	関西テニス協会
中 国	〒732-0052 広島県広島市東区光町二丁目9番30号 竹本ビル3階305号	中国テニス協会
四 国	〒790-0031 愛媛県松山市雄郡二丁目9番25号 第1石原ビル106号	四国テニス協会

九 州	〒810-0022 福岡県福岡市中央区薬院二丁目 14 番 26 号 東洋薬院ビル 5F	九州テニス協会
-----	---	---------

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則 5 に定めるもののほか、次による。

- (1) 公益財団法人日本テニス協会の登録選手（一般、プロフェッショナル）若しくは、都道府県テニス協会及び傘下組織に登録した選手であること。
- (2) 少年種別に参加できる選手には、2009 年 4 月 2 日から 2010 年 4 月 1 日までの間に生まれた中学 3 年生を含むものとする。
- (3) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認テニスコーチ 2、公認テニスコーチ 3、公認テニスコーチ 4、公認テニス教師、公認テニス上級教師のいずれかの資格を有する者であること。（教師は JPTA 資格保有者も含む）
- (4) 参加資格や年齢基準の解釈については、公益財団法人日本スポーツ協会ホームページを参照すること。

7 総合成績決定方法

男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に順位を決定する。

ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

(1) 競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競 技 得 点
成 年 男 子		各種別とも 1 位 24 点、2 位 21 点、3 位 18 点、4 位 15 点、5 位 12 点、6 位 9 点、7 位 6 点、8 位 3 点の競技得点を与える。 ただし、同順位の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。なお、得点は次の順位のものに加え、当該都道府県で等分する。
成 年 女 子	成 年 女 子	
少 年 男 子	少 年 女 子	
少 年 女 子		

(2) 参加得点

大会（ブロック大会を含む）に参加した都道府県に 10 点を与える。ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

8 表 彰

- (1) 男女総合成績及び女子総合成績第 1 位から第 8 位までの都道府県に、表彰状を授与する。
- (2) 男女総合成績第 1 位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。
- (3) 各種別の第 1 位から第 8 位までに、賞状を授与する。
- (4) 上記の各第 1 位から第 8 位の都道府県選手団は、本稿 12 その他(7)に表記の表彰式には必ず参列のこと。

9 参加申込み方法

総則 8 に定めるもののほか、次による。

- (1) 所定の Web ページ（国民スポーツ大会参加申込システム）へアクセスし、必要項目を入力の上、所属都道府県体育・スポーツ協会を通じて、2024年9月4日（水）までに申込み手続きを完了すること。
- (2) 締切期限以降は所定の Web ページ（国民スポーツ大会参加申込システム）へアクセスできなくなるので、締切期限を厳守すること。
- (3) 参加申込み締切後の選手・監督の変更は、疾病、傷害等の特別な場合にのみ認めるものとし、都道府県予選の順位結果が確認できる資料を必ず添付すること。なお、その取り扱いについては次のとおりとする。

ア 提出期日 2024年9月20日（金）の代表者・監督会議まで

イ 提出先

- (ア) 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 7F
公益財団法人日本テニス協会
TEL 03-6812-9271 FAX 03-6812-9275
- (イ) 〒840-8570 佐賀県佐賀市城内一丁目1番59号
SAGA2024実行委員会事務局
（佐賀県SAGA2024・SSP推進局
SAGA2024競技運営チーム 国民スポーツ大会担当）
TEL 0952-25-7405 FAX 0952-25-7354
- (ウ) 〒840-0831 佐賀県佐賀市松原一丁目3番5号 まるなかビル4階
SAGA2024佐賀市実行委員会事務局
（佐賀市国スポ・全障スポ推進部国スポ・全障スポ競技課競技四係）
TEL 0952-40-7348 FAX 0952-20-5008

なお、公益財団法人日本スポーツ協会に対しては、上記への提出後、別途、所定の手続きにより、参加申込み情報を修正すること。

10 連絡方法

参加上の連絡事項等の郵送及びFAX等は、各都道府県テニス協会あてに行うものとする。

11 参加上の注意

- (1) ドロー番号の若いチームの選手は、都道府県名が分かるようにするため、プレー中には第三者からよく見え、且つ、プレーの妨げにならない場所（シャツ・ワンピースの場合は上着部分）に赤いリボンをつけること。なお、赤いリボンは開催地にて用意する。
- (2) プレー中の選手及びベンチコーチの服装及び用具は、JTA テニスルールブック 2024「コードオブコンダクト」によるほか、次のとおりとする。
テニスウェアとする。（ただし、チーム対抗戦の特例として、国民スポーツ大会テニス競技の時のみ、都道府県体育・スポーツ協会及び都道府県テニス協会が支給するユニフォームは、いかなるものでもその着用が認められる。）
- (3) サスペンションポイント制度を「JTA テニスルールブック 2024」に則り適用する。

12 その他

- (1) 使用ボールは、DUNLOP フォート（公益財団法人日本テニス協会公認ボール）とする。
- (2) 代表者・監督会議及び表彰式に参加する選手・監督の服装は、都道府県体育・スポーツ協会支給のユニフォームとする。
- (3) 天候その他により、日程及び競技方法を変更する場合もある。
- (4) 公式練習は 2024 年 9 月 20 日（金）とする。

(5) 組合せ抽選会

日 時 2024 年 9 月 6 日（金） 午後 2 時
場 所 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 内会議室
〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町 4 番 2 号
TEL 03-6812-9271 FAX 03-6812-9275

(6) 代表者・監督会議

日 時 2024 年 9 月 20 日（金） 午後 5 時
場 所 佐賀市文化会館
〒849-0923 佐賀県佐賀市日の出一丁目 21 番 10 号
TEL 0952-32-3000 FAX 0952-32-3736

（注）本会議には、各チーム代表者は必ず出席すること。

また、提出した参加申込みファイルの写しを持参すること。

出席者の服装は都道府県体育・スポーツ協会支給のユニフォーム又はテニスウェアとする。

代表者・監督会議は公式行事でありコードオブコンダクトを適用する。

(7) 表彰式

日 時 2024 年 9 月 24 日（火） 競技終了後（全種別）
場 所 佐賀市文化会館
〒849-0923 佐賀県佐賀市日の出一丁目 21 番 10 号
TEL 0952-32-3000 FAX 0952-32-3736

大会日程

月 日	内 容	時 間	会 場
9/20(金)	公式練習	9:00 ~ 16:30	SAGAサンライズパーク テニスフィールド
		9:00 ~ 16:00	佐賀県立森林公園 テニスコート
	代表者・監督会議	17:00 ~ 18:00	佐賀市文化会館 中ホール
9/21(土)	公式練習	7:50 ~ 8:40	SAGAサンライズパーク テニスフィールド
	試合開始	9:00 ~	佐賀県立森林公園 テニスコート
	練習コート開放	9:00 ~ 17:00	佐賀市立テニスコート グラスコート佐賀テニスクラブ
9/22(日)	公式練習	8:00 ~ 8:50	SAGAサンライズパーク テニスフィールド
	試合開始	9:00 ~	佐賀県立森林公園 テニスコート
	練習コート開放	9:00 ~ 17:00	佐賀市立テニスコート グラスコート佐賀テニスクラブ
9/23(月)	公式練習	8:00 ~ 8:50	SAGAサンライズパーク テニスフィールド
	試合開始	9:00 ~	佐賀県立森林公園 テニスコート
9/24(火)	公式練習	8:00 ~ 8:50	SAGAサンライズパーク テニスフィールド
	試合開始	9:00 ~	佐賀県立森林公園 テニスコート
	種別表彰式・総合表彰式	14:00 ~ (予定)	佐賀市文化会館 中ホール

式典次第

【種目別表彰式・総合表彰式】

日時：令和6年9月24日（火）14時00分予定

会場：佐賀市文化会館 中ホール

次第		時刻	時間	音楽
	選手集合	13:50		
1	開式通告	14:00	1分	ファンファーレ
2	種別成績発表	14:01	3分	
3	賞状授与	14:04	18分	得賞歌
4	種別副賞授与・個人表彰	14:22	5分	
5	総合成績発表	14:27	3分	
6	表彰状授与・大会会長トロフィー授与	14:30	10分	得賞歌
7	総合副賞授与	14:40	2分	得賞歌
8	競技会会長あいさつ	14:42	3分	
9	歓送のことば	14:45	3分	
10	次期開催地関係者挨拶	14:48	3分	
11	諸旗降納（儀礼）	14:51	2分	若い力
12	国旗降納（儀礼）	14:53	2分	国歌「君が代」
13	競技会終了宣言・閉式通告	14:55	3分	ファンファーレ
14	感謝状・記念品贈呈	14:58	2分	
15	終了・解散	15:00		



〔4〕 テニス競技

佐賀市

競技日程

代表者・監督会議

9月20日（金）17時00分

会場：佐賀市文化会館内

【成年男子・成年女子】

会場：佐賀県立森林公園テニスコート（8面）

9月21日（土）		9月22日（日）		9月23日（月）		9月24日（火）	
成年男子	1回戦 (8試合) 9:00	成年男子	2回戦 (8試合) 9:00	成年男子	準々決勝 9:00	成年男子	決勝戦 9:00
成年男子	1回戦 (8試合) F.B			成年男子	準決勝 F.B	成年男子	3～4位 9:00
				成年男子	5～8位 F.B	成年男子	5～6位 9:00
						成年男子	7～8位 9:00
成年女子	1回戦 (8試合) F.B	成年女子	2回戦 (8試合) F.B	成年女子	準々決勝 9:00	成年女子	決勝戦 9:00
成年女子	1回戦 (8試合) F.B			成年女子	準決勝 F.B	成年女子	3～4位 9:00
				成年女子	5～8位 F.B	成年女子	5～6位 9:00
						成年女子	7～8位 9:00

【少年男子・少年女子】

会場：SAGAサンライズパークテニスフィールド（16面）

9月21日（土）		9月22日（日）		9月23日（月）		9月24日（火）	
少年男子	1回戦 (15試合) 9:00	少年男子	3回戦 (8試合) F.B	少年男子	準々決勝 9:00	少年男子	決勝戦 9:00
少年男子	2回戦 (16試合) F.B			少年男子	準決勝 F.B	少年男子	3～4位 9:00
				少年男子	5～8位 F.B	少年男子	5～6位 9:00
						少年男子	7～8位 9:00
少年女子	1回戦 (15試合) F.B	少年女子	2回戦 (16試合) 9:00	少年女子	準々決勝 9:00	少年女子	決勝戦 9:00
		少年女子	3回戦 (8試合) F.B	少年女子	準決勝 F.B	少年女子	3～4位 9:00
				少年女子	5～8位 F.B	少年女子	5～6位 9:00
						少年女子	7～8位 9:00

※F.B(Followed by)前試合に引き続き開始

種別表彰式

9月24日（火）14時00分（予定）

総合表彰式

会場：佐賀市文化会館内

テニス競技組合せ表 【 成年男子 】

会場：佐賀県立森林公園テニスコート

都道府県名	9月21日	9月22日	9月23日		9月24日		9月23日		9月22日	9月21日	都道府県名
	1回戦	2回戦	準々決勝	準決勝	決 勝	準決勝	準々決勝	2回戦	1回戦		
シード											シード
① 1 愛媛県											群馬県 17 ⑥
2 鹿児島県											秋田県 18
3 愛知県											茨城県 19
4 徳島県											兵庫県 20
5 福島県											大分県 21
6 栃木県											石川県 22
7 熊本県											静岡県 23
⑤ 8 埼玉県											長野県 24 ④
③ 9 東京都											千葉県 25 ⑧
10 和歌山県											広島県 26
11 宮城県											宮崎県 27
12 長崎県											山口県 28
13 北海道											香川県 29
14 島根県											岡山県 30
15 福岡県											大阪府 31
⑦ 16 佐賀県											滋賀県 32 ②
<p>順位決定戦 (9月23日) (9月24日)</p> <p style="margin-left: 150px;">7・8位決定戦</p> <p style="margin-left: 250px;">5・6位決定戦</p> <p style="margin-left: 350px;">3・4位決定戦</p>											
<p>【シード順位】 ①愛媛県 ②滋賀県 ③東京都 ④長野県 ⑤埼玉県 ⑥群馬県 ⑦佐賀県 ⑧千葉県</p>											

テニス競技組合せ表
【 成年女子 】

会場：佐賀県立森林公園テニスコート

都道府県名	9月21日	9月22日	9月23日		9月23日		9月22日	9月21日	都道府県名
	1回戦	2回戦	準々決勝	準決勝	決 勝	準決勝	準々決勝	2回戦	
シード									シード
① 1 佐賀県									滋賀県 17 ⑦
2 長野県									熊本県 18
3 福岡県									宮城県 19
4 北海道									山口県 20
5 栃木県									石川県 21
6 福島県									大阪府 22
7 山梨県									埼玉県 23
⑤ 8 三重県									神奈川県 24 ④
③ 9 京都府									兵庫県 25 ⑧
10 岡山県									静岡県 26
11 茨城県									宮崎県 27
12 沖縄県									愛媛県 28
13 長崎県									高知県 29
14 千葉県									岐阜県 30
15 岩手県									新潟県 31
⑥ 16 群馬県									東京都 32 ②
<p>順位決定戦 (9月23日) (9月24日)</p> <p>7・8位決定戦 5・6位決定戦 3・4位決定戦</p> <p>1～8 9～16 17～24 25～32</p>									
<p>【シード順位】 ①佐賀県 ②東京都 ③京都府 ④神奈川県 ⑤三重県 ⑥群馬県 ⑦滋賀県 ⑧兵庫県</p>									

テニス競技組合せ表 【 少年男子 】

会場：SAGAサンライズパークテニスフィールド

都道府県名	9月21日		9月22日		9月23日		9月24日		9月23日		9月22日		9月21日		都道府県名
	1回戦	2回戦	3回戦	準々決勝	準決勝	決 勝	準決勝	準々決勝	3回戦	2回戦	1回戦				
シード															シード
① 1 京 都 府															千葉県 25 ⑥
2 山 口 県															長野県 26
3 宮 城 県															富山県 27
4 徳 島 県															茨城県 28
5 青 森 県															宮崎県 29
6 山 梨 県															佐賀県 30
7 大 分 県															滋賀県 31
8 三 重 県															鳥取県 32
9 和 歌 山 県															香川県 33
10 広 島 県															福井県 34
11 熊 本 県															新潟県 35
⑤ 12 福 岡 県															埼玉県 36 ④
③ 13 岡 山 県															東京都 37 ⑧
14 静 岡 県															長崎県 38
15 島 根 県															愛知県 39
16 群 馬 県															秋田県 40
17 鹿 児 島 県															B Y E 41
18 岩 手 県															大阪府 42
19 福 島 県															山形県 43
20 兵 庫 県															高知県 44
21 沖 縄 県															栃木県 45
22 石 川 県															北海道 46
23 奈 良 県															岐阜県 47
⑦ 24 愛 媛 県															神奈川県 48 ②

順位決定戦 (9月23日)	(9月24日)		
	7・8位決定戦	5・6位決定戦	3・4位決定戦
1～12			
13～24			
25～36			
37～48			

【シード順位】 ①京都府 ②神奈川県 ③岡山県 ④埼玉県 ⑤福岡県 ⑥千葉県 ⑦愛媛県 ⑧東京都

テニス競技組合せ表 【 少年女子 】

会場：SAGAサンライズパークテニスフィールド

都道府県名	9月21日			9月22日			9月23日		9月24日		9月23日		9月22日		9月21日	都道府県名
	1回戦	2回戦	3回戦	準々決勝	準決勝	決 勝	準決勝	準々決勝	3回戦	2回戦	1回戦	都道府県名				
シード															シード	
① 1 神奈川県															大阪府 25 ⑥	
2 東京都															島根県 26	
3 岩手県															茨城県 27	
4 静岡県															千葉県 28	
5 長崎県															埼玉県 29	
6 高知県															山梨県 30	
7 宮崎県															宮城県 31	
8 福島県															鳥取県 32	
9 山形県															奈良県 33	
10 新潟県															和歌山県 34	
11 石川県															秋田県 35	
⑤ 12 広島県															沖縄県 36 ④	
③ 13 愛知県															岡山県 37 ⑧	
14 福岡県															群馬県 38	
15 富山県															福井県 39	
16 青森県															愛媛県 40	
17 京都府															滋賀県 41	
18 兵庫県															鹿児島県 42	
19 熊本県															長野県 43	
20 佐賀県															B Y E 44	
21 北海道															徳島県 45	
22 栃木県															香川県 46	
23 大分県															岐阜県 47	
⑦ 24 三重県	山口県 48 ②															

順位決定戦 (9月23日)		(9月24日)	
		7・8位決定戦	5・6位決定戦
1～12	13～24		
25～36	37～48		
		3・4位決定戦	

【シード順位】 ①神奈川県 ②山口県 ③愛知県 ④沖縄県 ⑤大阪府 ⑥広島県 ⑦岡山県 ⑧三重県

テニス競技の見方

1 国スポ（国民スポーツ大会）とは

（1）概要

第2次世界大戦後の、荒廃していた日本を、物心共に復興させるための手段の1つとして、1946年（昭和21年）に始まった国をあげてのスポーツイベントです。都道府県持ち回りで開催（ときには複数県で共催）され、テニス競技は第3回福岡大会（1948年）から採用されました。第43回京都大会（1988年）から2巡目に入りました。

第78回佐賀大会で国民体育大会が国民スポーツ大会に名称が変わる初めての大会になります。

（2）試合の種別と形式

種別は、成年男子・成年女子・少年男子・少年女子の4種別です。試合は都道府県対抗戦で行われ、1対抗戦3試合のうち2試合に勝てば勝利、という形式で行われます。

会場内の試合案内板やプログラム等に発表される試合日程には、次のような記号が用いられています。

S 1 …… シングルス No. 1

S 2 …… シングルス No. 2

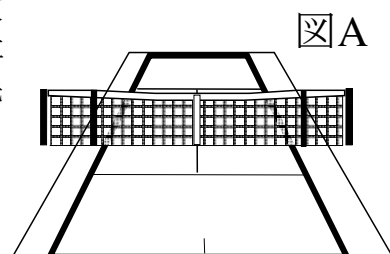
D …… ダブルス

対抗戦の試合順序は、シングルス No. 1 → シングルス No. 2 → ダブルスの順で行われます。ただし、対抗戦の勝敗がシングルス No. 1 と No. 2 で決定した場合はダブルスを行いません。

2 テニスとは

（1）テニスというゲーム

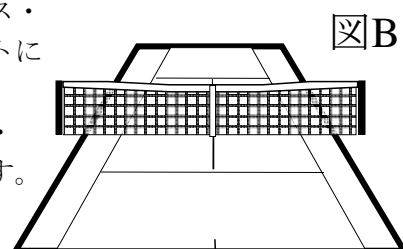
テニスというのは、「平地に線を引いて、ある区画を作り（コート）、その区画の真ん中にネットを張り、プレーヤーはネットをはさんで反対側に立ち、ボールをラケットで交互に1回ずつ、ワンバウンド（車椅子テニスではツーバウンド）以内で打ち合う」というゲームで、先に打つ方を「サーバー」、次に打つ方を「レシーバー」といいます。



（2）シングルスとダブルス

シングルスは、1人対1人で行う試合方式です。シングルスもダブルスも同じコートを使用しますが、シングルスでは、シングルス・スティックという細い棒を立て、図Aの太線で囲まれた部分がコートになります。

ダブルスは、2人対2人で行います。ダブルスでは、シングルス・スティックをはずし、図Bの太線で囲まれた部分がコートになります。



（3）試合方法

サーバーがまずサーブして試合は始まります。そして、レシーバーがそれを返球することによって、打ち合い（ラリーと言います）が始まります。このラリーは、どちらかのプレーヤーがネットを越して相手側のコート内へ返球できなくなったときに終わり、その瞬間にポイントは終了し、返球できなかったプレーヤーの失点（相手のプレーヤーの得点）となります。

(4) 試合に勝つには

試合に勝つには、「ポイント（得点）」をとって「ゲーム」を取り、ゲームを取って「セット」を取り、セットを取って「ゲーム・セットアンドマッチ」になり勝者が決まるのが、一般的な手順です。

1) ゲーム

相手に2ポイント以上の差をつけて、先に4ポイント取った方がゲームを取ります。双方が3ポイントずつになったときは、デュースとなり、このあとは、2ポイント差がつくまで、ポイントの取り合いをします。先に2ポイント差をつけた方がゲームを取ります。この方式を「スタンダード・ゲーム」といいます。

国スポではノーアドバンテージ方式（通常「ノーアド」と言っています）を採用しており、デュースになったときは、次のポイント（第7ポイント目）を取った方がそのゲームを取ります。

2) セット

相手に2ゲーム以上の差をつけて、先に6ゲーム取った方がセットを取ります。双方が5ゲームずつ（5-5）になったときは、2ゲーム差がつくまでゲームの取り合いをしますが、一般的には、双方6ゲームずつ（6-6）になった時点で、「タイブレーク」（詳細後述）によって決着をつけることになっています。

3) マッチ

規則では、3セットマッチと5セットマッチがあり、最も多く行われているのが前者です。3セットマッチでは先に2セット取った方が、5セットマッチでは、先に3セット取った方が、マッチ（試合）の勝者となります。

(5) 国スポの試合方法（8ゲームプロセット方式）

テニスは通常3セットマッチで行われますが、国スポでは限られた日程で数多くの試合をこなさなければならないため、8ゲームプロセット方式を採用しています。

8ゲームプロセット方式では、相手に2ゲーム以上の差をつけて、先に8ゲーム取った方が試合の勝者になります。もし、7ゲームオール（7-7）になったら、2ゲーム続けて取った方が勝者となり、スコアは9-7と記録されます。7-7以後、8ゲームオール（8-8）になった場合は、ここでタイブレーク・ゲームを行います。

(6) タイブレーク

先に「セット」のところでも説明したように、通常のセットでは、5ゲームオールになった場合は、そのあとセットを取るためには、2ゲーム続けて取らなければなりません。ところが、場合によっては、5-5、6-6、7-7・・・、13-13、14-14、というように、2ゲーム差がなかなかつかないことがあります。公式の記録では70-68というものすごい数字が残っています。これではいつまでたっても試合が終わらないので、早く決着をつけるため、1960年代の終わり頃に、アメリカで考え出されたシステムがこの「タイブレーク」で、この方式で行うゲームを「タイブレーク・ゲーム」といいます。

- 1) 5セットマッチ・3セットマッチ・1セットマッチでは、各セット6ゲームオール（6-6）になったところで、また、8ゲームプロセット方式では8ゲームオール（8-8）になったところでタイブレーク・ゲームを採用し、このゲームを制した方がそのセットの勝者（8ゲームプロセット方式ではその試合の勝者）となります。
- 2) タイブレーク・ゲームでは、相手より2ポイント以上の差をつけて、先に7ポイント取った方がそのゲームの勝者、即ち、そのセットの勝者（8ゲームプロセット方式ではその試合の勝者）になります。ただし、双方が6ポイントずつ（6-6）になったときは、その後、2ポイントの差がつくまでその試合は続けられることとなります。決着がついた時点のゲームスコアは7-6（5）と記録されます。（5）の5は、そのタイブレーク・ゲームのポイントスコアが7-5であったことを示しています。（8ゲームプロセット方式では9-8（5））と記録されます。

(7) スコアのアナウンス

必ずサーバー側のポイントを先にアナウンスします。

ゲーム中のポイントは、0ポイント：0 = Love (ラブ)
1ポイント：15 = Fifteen (フィフティーン)
2ポイント：30 = Thirty (サーティ)
3ポイント：40 = Forty (フォーティ)

また、双方が3ポイントずつ(40-40)になったときは、デュース (Deuce)」と呼ばれ、通常は、そのあとはどちらかが2ポイント続けて取るまでそのゲームが続けられます。しかし国スポでは、デュースになった場合、レシーバーが左右どちらのコートでレシーブするかを選択し、次のポイントを取ったプレイヤーの勝利となります。(ノーアドバンテージ方式)

タイブレーク・ゲーム中のポイントは、そのまま「ワン (One)」、「ツウ (Two)」、とアナウンスし、0ポイントも「ラブ (Love)」ではなく「ゼロ (Zero)」とアナウンスします。

3 国スポテニス競技の見どころと観戦マナー

(1) 審判

国スポでの審判は、1コート1名による SCU (ソロ・チェア・アンパイア) 方式が採用されます。この SCU 方式というのは、アウトまたはフォールの判定はプレイヤー自身が行い、その他の一切の判定は審判が行うというものです。

そのため、SCU 方式の試合を見ていると、プレイヤーが「アウト (または、フォールト)」とコールして、コートの外にボールが落ちたというゼスチャーをし、その直後に審判がスコアのアナウンスをしていることにお気づきになるでしょう。

(2) チームの識別

今、このコートでは、どこのチーム (都道府県) が試合をしているのかということは、コートに設置されているスコアボードを見れば容易にわかります。しかも、どちらがどのチームかということも識別できます。

スコアボードは上下2段になっており、組合せのドロ番号が若いチームを佐賀県チームだとすると、コート上の佐賀県チームのプレイヤーは、着衣の見えやすいところに必ず赤色のリボンをつけています。これで佐賀県チームがどちらかということが簡単にわかり、自動的に相手チームの識別もできることとなります。

(3) 見どころ

国スポテニス競技会は個人戦ではなく、都道府県の代表によるチーム対抗戦です。出場するまでには厳しい予選を勝ち抜いてきており、プレイヤーは郷土の名誉を担い、代表の誇りをもって大会に臨んでいます。必然的にどの試合も厳しい戦いとなり、チームの勝利のため懸命になって戦う選手のプレーは、観戦者に深い感動を与えることでしょう。

(4) 観戦マナー (これだけは守って下さい)

郷土のチームの戦いに対して、声を出し拍手を送るなどして、精一杯の応援を送りましょう。

ただし、以下に述べるマナーは、必ず守ってください。

- 1) 声援・拍手をするのは、ポイントが終わり次のポイントが始まるまでの間のみです。
コートで打ち合う球技は共通して、ラリー中の応援行為は禁止です。
- 2) 声援・拍手は、隣りのコートに声がかぶったり、邪魔をしないよう気を配りましょう。
- 3) 相手チームの単純ミスには、声援・拍手をやめましょう。
- 4) ファインプレーや試合終了時には、敵味方なく大きな声援・拍手を送りましょう。

《 都道府県別参加人員表 》

地区	番号	都道府県	成年男子		成年女子		少年男子		少年女子		合計		総計
			監督	選手	監督	選手	監督	選手	監督	選手	監督	選手	
北海道	1	北海道	1	2	(1)	2	1	2	(1)	2	2	8	10
東北	2	青森県					1	2	1	2	2	4	6
	3	岩手県			1	2	1	2	(1)	2	2	6	8
	4	宮城県	1	2	(1)	2	1	2	(1)	2	2	8	10
	5	秋田県	1	2			1	2	(1)	2	2	6	8
	6	山形県					1	2	1	2	2	4	6
	7	福島県	1	2	(1)	2	1	2	(1)	2	2	8	10
関東	8	茨城県	1	2	(1)	2	1	2	(1)	2	2	8	10
	9	栃木県	1	2	(1)	2	1	2	(1)	2	2	8	10
	10	群馬県	1	2	(1)	2	1	2	(1)	2	2	8	10
	11	埼玉県	1	2	(1)	2	1	2	(1)	2	2	8	10
	12	千葉県	1	2	(1)	2	1	2	(1)	2	2	8	10
	13	東京都	1	2	(1)	2	1	2	(1)	2	2	8	10
	14	神奈川県			1	2	1	2	(1)	2	2	6	8
15	山梨県			1	2	1	2	(1)	2	2	6	8	
北信越	16	新潟県			1	2	1	2	(1)	2	2	6	8
	17	長野県	1	2	(1)	2	1	2	(1)	2	2	8	10
	18	富山県					1	2	1	2	2	4	6
	19	石川県	1	2	(1)	2	1	2	(1)	2	2	8	10
	20	福井県					1	2	1	2	2	4	6
東海	21	静岡県	1	2	(1)	2	1	2	(1)	2	2	8	10
	22	愛知県	1	2			1	2	(1)	2	2	6	8
	23	三重県			1	2	1	2	(1)	2	2	6	8
	24	岐阜県			1	2	1	2	(1)	2	2	6	8
近畿	25	滋賀県	1	2	(1)	2	1	2	(1)	2	2	8	10
	26	京都府			1	2	1	2	(1)	2	2	6	8
	27	大阪府	1	2	(1)	2	1	2	(1)	2	2	8	10
	28	兵庫県	1	2	(1)	2	1	2	(1)	2	2	8	10
	29	奈良県					1	2	1	2	2	4	6
	30	和歌山県	1	2			1	2	(1)	2	2	6	8
中国	31	鳥取県					1	2	1	2	2	4	6
	32	島根県	1	2			1	2	(1)	2	2	6	8
	33	岡山県	1	2	(1)	2	1	2	(1)	2	2	8	10
	34	広島県	1	2			1	2	(1)	2	2	6	8
	35	山口県	1	2	(1)	2	1	2	(1)	2	2	8	10
四国	36	香川県	1	2			1	2	(1)	2	2	6	8
	37	徳島県	1	2			1	2	(1)	2	2	6	8
	38	愛媛県	1	2	(1)	2	1	2	(1)	2	2	8	10
	39	高知県			1	2	1	2	(1)	2	2	6	8
九州	40	福岡県	1	2	(1)	2	1	2	(1)	2	2	8	10
	41	佐賀県	1	2	(1)	2	1	2	(1)	2	2	8	10
	42	長崎県	1	2	(1)	2	1	2	(1)	2	2	8	10
	43	熊本県	1	2	(1)	2	1	2	(1)	2	2	8	10
	44	大分県	1	2			1	2	(1)	2	2	6	8
	45	宮崎県	1	2	(1)	2	1	2	(1)	2	2	8	10
	46	鹿児島県	1	2			1	2	(1)	2	2	6	8
	47	沖縄県			1	2	1	2	(1)	2	2	6	8
合計			28	64	8	64	47	94	5	94	94	316	410

《 参加監督・選手一覧 》

2024年9月12日現在

(※印:ふるさと選手 ◎印:中学3年生)

地区	都道府県	成年男子		成年女子		少年男子		少年女子	
北海道	北海道	監	伊佐治 正章	監	伊佐治 正章	監	齋藤 慶仁	監	齋藤 慶仁
		1	増田 潤之介	1	駒目 和花※	1	小柳 遥人	1	小澤 菜陽
		2	矢部 馨	2	鈴木 万里歌※	2	佐藤 傑	2	小田島 衣吹
東 北	青森県					監	二部 真也	監	前田 美佳
		1				1	大場 祐悟	1	夏坂 海夕愛
					2	柿崎 悠樹	2	小島 寧々	
	岩手県			監	藤島 航	監	高橋 圭滋	監	高橋 圭滋
		1		1	成谷 優芽※	1	中村 匡尚	1	山崎 ひなた
			2	佐々木 怜※	2	森 岩岳 琉	2	巖 岩那 愛	
	宮城県	監	菅原 宏之	監	菅原 宏之	監	飛内 聖永	監	飛内 聖永
		1	菅谷 優作※	1	五十嵐 唯愛※	1	五十嵐 昊也	1	早坂 来麗愛
		2	五十嵐 涼太※	2	城 碧海※	2	工藤 新	2	鈴木 梨愛
	秋田県	監	佐々木 啓			監	佐々木 一隆	監	佐々木 一隆
		1	野坂 迅※			1	大泉 恒	1	進藤 桃花
		2	原田 悠雅※			2	須藤 奏多◎	2	泉 桃花
山形県					監	小林 貴記	監	本間 久義	
	1				1	伊藤 啓太	1	大内 葵	
	2				2	富樫 琢磨	2	原田 紗雪◎	
福島県	監	橋 清孝	監	橋 清孝	監	福島 健二	監	福島 健二	
	1	吉田 響介※	1	齋藤 瑠奈※	1	根本 陽生	1	根本 梨々華◎	
	2	香村 和哉	2	伊藤 萌夏	2	山田 和輝◎	2	大石 莉楠	
東 関	茨城県	監	萩谷 弘通	監	萩谷 弘通	監	宮原 康弘	監	宮原 康弘
		1	小林 良徳※	1	古川 鈴夏	1	高宮 虎太郎	1	米山 心
		2	松崎 稜太郎※	2	布袋 美春	2	瀧崎 悠生	2	竹内 悠湊
	栃木県	監	阿久津 定之	監	阿久津 定之	監	毛塚 英樹	監	毛塚 英樹
		1	海野 優輝※	1	森崎 可南子	1	江原 叶碧	1	石井 絢
		2	真中 翔楊※	2	今西 美晴	2	柳 沢 昊	2	平野 愛実
	群馬県	監	榎原 祐希	監	榎原 祐希	監	石内 良幸	監	石内 良幸
		1	宮本 大勢	1	勝見 幸璃	1	亦野 匠◎	1	瀧野 塔子
		2	上野山 大洋※	2	山口 藍	2	鈴木 荘太郎	2	石川 あやの
	埼玉県	監	阪 幸信	監	阪 幸信	監	長澤 孝	監	長澤 孝
		1	小泉 熙毅	1	松田 光	1	藤崎 幹大	1	矢口 絢菜
		2	江原 弘泰	2	重田 夢亜	2	内田 弘心	2	弓削田 きらら

地区	都道府県	成年男子		成年女子		少年男子		少年女子	
関東	千葉県	監	秋山礼美	監	秋山礼美	監	水澤拓哉	監	水澤拓哉
		1	寺島拓斗※	1	小副川莉桜※	1	戸邊悠真	1	前田樹花
	2	大和田秀俊※	2	岡本璃南	2	平井詳大	2	岩田莉子	
	東京都	監	中村吉人	監	中村吉人	監	渡邊大	監	渡邊大
		1	菊池玄吾	1	金子さら紗	1	金子正人	1	山倉実桜
	2	竹島駿朗	2	宮田萌芳	2	大館一輝	2	山上夏季	
	神奈川県			監	石崎勇太	監	大山学	監	大山学
				1	吉川ひかる※	1	杉本一樹	1	野口紗枝
2		2	金井綾香	2	稲木友望	2	名雪芹		
山梨県			監	角田克彦	監	保坂充彦	監	保坂充彦	
			1	中川原凜	1	伊藤洋一郎	1	三好菜奈	
2		2	長谷川美愛	2	鷹野泰士	2	深沢茉央		
北越	新潟県			監	横山悟	監	小川高幸	監	小川高幸
				1	沼野菜海※	1	横堀陽太郎	1	渡邊希颯
	2		2	長束実紀※	2	伊藤唯	2	畠さゆり	
	長野県	監	野村智弘	監	野村智弘	監	山田哲生	監	山田哲生
		1	西脇一樹※	1	渡邊優夢※	1	永井飛駕◎	1	南風音
	2	石垣秀悟※	2	砂田未樹※	2	山崎嘉太郎	2	井上みのり	
	富山県					監	秋俊浩	監	日下大暉
						1	道岸優太	1	上田晴菜
2				2	茂住隼矢	2	釜谷美咲希		
石川県	監	松本浩伸	監	松本浩伸	監	加巳野一八	監	加巳野一八	
	1	田中佑※	1	村松果奈※	1	辻本悠嗣	1	石田紗矢	
2	松本洵※	2	板谷里音※	2	宮岸慶成◎	2	大積綾乃		
福井県					監	秋山勝之	監	天谷まり子	
					1	小島温仁裕	1	芹川香凜	
2				2	中山智裕	2	岡本あずさ		
東海	静岡県	監	増田兆孝	監	増田兆孝	監	片山英司	監	片山英司
		1	片山楓	1	櫻田しずか※	1	今井力輝	1	木下花穂
	2	田中秀明	2	稲葉梨莉※	2	加藤慶	2	山本陽毬	
	愛知県	監	小林淑一			監	若林勇希	監	若林勇希
		1	山口雄矢			1	松岡朔杜◎	1	津田梨央
	2	安田有賢			2	後藤章一郎	2	成田百那	
三重県			監	中村健太郎	監	田根諭	監	田根諭	
			1	小畑莉音※	1	水谷旭陽	1	林妃鞠	
2		2	吉岡希紗※	2	義基耀	2	折坂優羽		

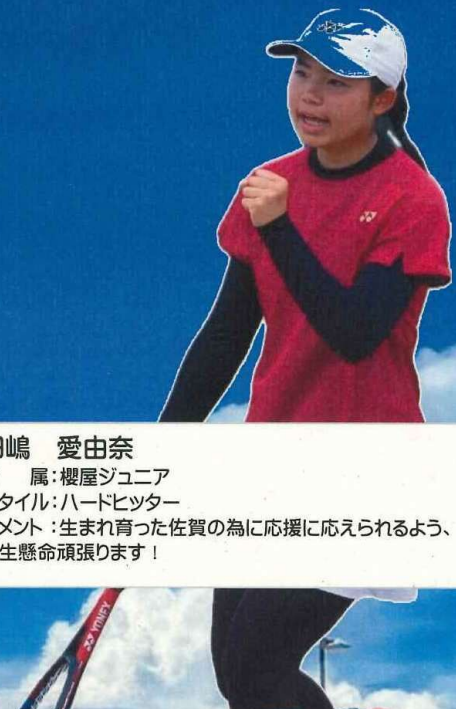
地区	都道府県	成年男子		成年女子		少年男子		少年女子	
東海	岐阜県			監 安藤喜章	監 杉江尚紀	監 杉江尚紀	監 杉江尚紀	監 杉江尚紀	監 杉江尚紀
		1	宮本雪凧※	1	宮本雪凧※	1	矢内大祐	1	池戸悠希子
		2	日野和佳子※	2	日野和佳子※	2	白井幸太郎	2	大野暖
近畿	滋賀県	監 北村哲		監 北村哲	監 亀田智範	監 亀田智範	監 亀田智範	監 亀田智範	監 亀田智範
		1	中川舜祐※	1	阿部宏美	1	森田竜ノ介	1	吉澤小夏◎
	2	柴野晃輔	2	菊地紗加※	2	内藤圭吾	2	田中花菜	
	京都府			監 尾中弘明	監 武村篤	監 武村篤	監 武村篤	監 武村篤	監 武村篤
		1		1	堤華蓮莉	1	今西珀人	1	成澤寿珠
	2		2	松本安莉	2	崎山耀登	2	江馬心美	
	大阪府	監 松尾孝義		監 松尾孝義	監 影山孝雄	監 影山孝雄	監 影山孝雄	監 影山孝雄	監 影山孝雄
		1	坂井勇仁	1	中島美夢	1	西山蒼司	1	後藤七心
	2	北昇馬	2	山口花音	2	福島正晃	2	荒川愛子	
	兵庫県	監 山本康弘		監 山本康弘	監 田中正人	監 田中正人	監 田中正人	監 田中正人	監 田中正人
		1	上原伊織	1	石川こころ	1	西山大和	1	上田莉恋
	2	三井優太	2	梶野桃子※	2	和田陽向	2	藤堂藍	
奈良県				監 堤隆司	監 杉江多鶴子	監 杉江多鶴子	監 杉江多鶴子	監 杉江多鶴子	
	1			1	藤本結優人	1	奥谷友結	1	奥谷友結
2			2	三谷海人	2	鈴木さ	2	鈴木さ	
和歌山県	監 松浦佑治			監 島本久仁	監 島本久仁	監 島本久仁	監 島本久仁	監 島本久仁	
	1	行岡翼		1	高村篤輝	1	矢野ひまり	1	矢野ひまり
2	新出悠月※			2	宮川陽南太◎	2	坂井心優	2	坂井心優
中国	鳥取県				監 新一樹	監 前田和紀	監 前田和紀	監 前田和紀	監 前田和紀
		1			1	安田彰汰	1	春山のぞみ	1
	2			2	寺坂遼央	2	櫻井友子	2	櫻井友子
	島根県	監 細木秀樹			監 中田広貴	監 中田広貴	監 中田広貴	監 中田広貴	監 中田広貴
		1	岩本晋之介※		1	木村優生	1	加藤那菜海◎	1
	2	角陽太※		2	中田龍汰郎	2	佐藤彩海◎	2	佐藤彩海◎
	岡山県	監 谷征純		監 谷征純	監 松村道則	監 松村道則	監 松村道則	監 松村道則	監 松村道則
		1	岡垣光祐※	1	中島玲亜※	1	木村一翔	1	河野望奈良
	2	佐々木唯人※	2	原田悠衣※	2	中島璃人	2	中島莉良	
	広島県	監 武田守弘			監 井上靖	監 井上靖	監 井上靖	監 井上靖	監 井上靖
		1	田中優之介		1	木河瞭光	1	井上季子	1
	2	小田龍輝※		2	山崎光	2	上野梨咲	2	上野梨咲
山口県	監 田中芳伸		監 田中芳伸	監 田中聰規	監 田中聰規	監 田中聰規	監 田中聰規	監 田中聰規	
	1	寺本嵩史	1	鈴木渚左※	1	石田誠志郎	1	上方璃咲	
2	手嶋海陽※	2	井上愛梨※	2	長谷川和真	2	網田永遠希		

地区	都道府県	成年男子		成年女子		少年男子		少年女子	
国	香川県	監	森 直 樹			監	安 藤 隆	監	安 藤 隆
		1	切 詰 魁 ※			1	香 川 莊 太 ◎	1	西 川 桃 絆 ◎
	2	高 木 修			2	花 野 宇 宙	2	中 村 明 空 歩	
	徳島県	監	中 林 宏 彰			監	羽 坂 直 人	監	羽 坂 直 人
		1	薦 田 直 哉 ※			1	武 村 勇 輝	1	西 森 暖 乃
	2	溝 渕 智 大			2	大 平 祐 数	2	中 海 歩 夢	
	愛媛県	監	日下部 聡	監	日下部 聡	監	谷 原 直 史	監	谷 原 直 史
		1	片 山 翔	1	村 田 千 聡 ※	1	伊 藤 拓	1	中 原 萌 ◎
2	楠 原 悠 介	2	紀 之 定 寿 佳 ※	2	濱 永 佐 介	2	石 川 星 来		
高知県			監	山 崎 達 也	監	松 島 弥 生	監	松 島 弥 生	
			1	山 中 麟 ※	1	林 大 悟	1	杉 村 リ ナ	
			2	平 野 礼 菜	2	山 下 真 歩 路 ◎	2	入 田 葵	
九州	福岡県	監	帆 足 政 穂	監	帆 足 政 穂	監	河 野 勝 吾	監	河 野 勝 吾
		1	山 口 世 峰	1	今 村 凧 沙	1	新 實 剛 生	1	松 岡 栞 里
	2	古 賀 大 貴	2	宮 原 三 奈	2	内 田 真 翔	2	樋 口 う た	
	佐賀県	監	森 扶 美	監	森 扶 美	監	白 武 稔 康	監	白 武 稔 康
		1	吉 村 大 生	1	大 前 綾 希 子	1	諸 隈 開 ◎	1	田 嶋 愛 由 奈 ◎
	2	伊 藤 竜 馬	2	緒 方 葉 台 子	2	福 永 真 大	2	草 場 椎 奈	
	長崎県	監	安居院 公 隆	監	安居院 公 隆	監	東 口 嵩	監	東 口 嵩
		1	今 里 翔 吾 ※	1	藤 永 笑 子 ※	1	中 川 晶 生 伶	1	山 高 心 慎
	2	川 原 和 大 ※	2	長 澤 由 佳	2	南 伊 織	2	矢 田 陽	
	熊本県	監	秋 吉 博 之	監	秋 吉 博 之	監	多 治 見 幸 亮	監	多 治 見 幸 亮
		1	乾 祐 一 郎	1	安 高 日 渚 莉 ※	1	福 田 泰 千 ◎	1	大 山 裕 子
	2	山 田 大 誓 ※	2	吉 野 美 桜 ※	2	佐 々 木 正 悟	2	松 永 凜 ◎	
	大分県	監	中 川 淳			監	曜 日 崇	監	曜 日 崇
		1	太 田 翔 ※			1	安 藤 大 和	1	辻 さ くら
2	佐 藤 祥 次			2	川 原 功 聖	2	坪 井 舞 央		
宮崎県	監	柴 知 数	監	柴 知 数	監	菊 池 誠	監	菊 池 誠	
	1	高 妻 蘭 丸 ※	1	荒 武 芽 菜 ※	1	宮 里 琉 星	1	笠 原 亜 美	
2	大 岐 優 斗	2	高 橋 玲 奈 ※	2	湯 谷 綸 久	2	光 成 七 優		
鹿児島県	監	有 村 純 太 郎			監	兼 子 周 大	監	兼 子 周 大	
	1	狩 行 紀 希 ※			1	吉 武 真 輝	1	青 木 実 紘	
2	山 口 柚 希 ※			2	河 野 広 夢	2	隈 元 に こ		
沖縄県			監	松 浦 悦 子	監	平 良 和 己	監	平 良 和 己	
			1	山 本 未 来 ※	1	喜 久 川 楓	1	井 手 葵	
		2	高 岡 鈴 蘭 ※	2	大 城 優 心	2	水 口 由 貴		

佐賀県選手の紹介(少年種別)



諸隈 開
所 属:佐賀GTC
スタイル:ベースライナー
コメント:皆さんに感謝を与えられるよう、最後まで諦めず1戦1戦頑張ります!



田嶋 愛由奈
所 属:櫻屋ジュニア
スタイル:ハードヒッター
コメント:生まれ育った佐賀の為に応援に応えられるよう、一生懸命頑張ります!

少年男子

少年女子



福永 真大
所 属:鳥栖商業高校
スタイル:アグレッシブファイター
コメント:全身全霊を込めて大好きな佐賀の為に頑張ります。



草場 椎奈
所 属:佐賀商業高校
スタイル:ストローカー
コメント:地元開催という舞台で諦めず、1つでも多く勝ち抜けるように頑張ります!

佐賀県選手の紹介(成年種別)



吉村 大生

所 属: Team SAGA SSP

スタイル: テフエンダー

コメント: 今までの集大成をSAGA2024にぶつけます。チームで一致団結し、優勝を目指します。

大前 綾希子

所 属: Team SAGA SSP

スタイル: アグレッシブファイター

コメント: 応援して下さる皆さんの想いを力に変えて! 心に響くプレーを届けて優勝目指して頑張ります。佐賀さいこう!

成年女子

成年男子

伊藤 竜馬

所 属: Team SAGA SSP

スタイル: ハードヒッター

コメント: 佐賀県代表としてチームで勝利を掴んでいき優勝を目指して頑張っていきます。

緒方 葉台子

所 属: グラスコート佐賀TC

スタイル: オールラウンダー

コメント: 全てをかけて佐賀県に恩返ししたいと思います。自分を信じて仲間を信じて全球入魂で優勝を目指します!

男女総合(天皇杯得点)成績一覧表

都道府県名	種別 順位 得点	成年男子		少年男子		成年女子		少年女子		種別 得点 合計	参加 得点	合 計	順 位
		順 位	種別 得点	順 位	種別 得点	順 位	種別 得点	順 位	種別 得点				
1	北海道												
2	青森県												
3	岩手県												
4	宮城県												
5	秋田県												
6	山形県												
7	福島県												
8	茨城県												
9	栃木県												
10	群馬県												
11	埼玉県												
12	千葉県												
13	東京都												
14	神奈川県												
15	山梨県												
16	新潟県												
17	長野県												
18	富山県												
19	石川県												
20	福井県												
21	静岡県												
22	愛知県												
23	三重県												
24	岐阜県												
25	滋賀県												
26	京都府												
27	大阪府												
28	兵庫県												
29	奈良県												
30	和歌山県												
31	鳥取県												
32	島根県												
33	岡山県												
34	広島県												
35	山口県												
36	香川県												
37	徳島県												
38	愛媛県												
39	高知県												
40	福岡県												
41	佐賀県												
42	長崎県												
43	熊本県												
44	大分県												
45	宮崎県												
46	鹿児島県												
47	沖縄県												

女子総合(皇后杯得点)成績一覧表

都道府県名	種別 順位 得点	成年女子		少年女子		種別 合計 得点	参加 得点	合 計	順 位
		順 位	種別 得点	順 位	種別 得点				
1	北海道								
2	青森県								
3	岩手県								
4	宮城県								
5	秋田県								
6	山形県								
7	福島県								
8	茨城県								
9	栃木県								
10	群馬県								
11	埼玉県								
12	千葉県								
13	東京都								
14	神奈川県								
15	山梨県								
16	新潟県								
17	長野県								
18	富山県								
19	石川県								
20	福井県								
21	静岡県								
22	愛知県								
23	三重県								
24	岐阜県								
25	滋賀県								
26	京都府								
27	大阪府								
28	兵庫県								
29	奈良県								
30	和歌山県								
31	鳥取県								
32	島根県								
33	岡山県								
34	広島県								
35	山口県								
36	香川県								
37	徳島県								
38	愛媛県								
39	高知県								
40	福岡県								
41	佐賀県								
42	長崎県								
43	熊本県								
44	大分県								
45	宮崎県								
46	鹿児島県								
47	沖縄県								

過去の成績一覧

第3回から都道府県対抗となる。

第9回から混合がなくなり、高校女子が加わる。

第17回から一般男子一部、二部は一般男子として一本化される。

第30回から成年男子、成年女子、少年男子、少年女子の4種別となる。

回	開催地	順位	一般男子一部	一般男子二部	一般女子	高校男子	高校女子	混 合	
3	福岡 昭和23年度	1	埼玉	大阪	東京	神奈川		東京	
		2	東京	東京	福岡	東京		大阪	
		3	福岡	愛知	大阪	兵庫		福岡	
4	東京 昭和24年度	1	東京	東京	東京	東京		東京	
		2	福岡	愛知	兵庫	兵庫		兵庫	
		3	大阪	兵庫	愛知	広島		神奈川	
5	愛知 昭和25年度	1	一位 { 東京 大阪 愛知 兵庫	兵庫	{ 福岡 東京 大阪 兵庫	神奈川	東京	{ 福岡 東京 兵庫 大阪	
		2		東京					東京
		3		愛知					大阪
6	広島 昭和26年度	1	東京	兵庫	福岡	福岡		東京	
		2	広島	福岡	東京	兵庫		福岡	
		3	福岡	愛知	愛知	神奈川		神奈川	
7	宮城 昭和27年度	1	大阪	兵庫	東京	兵庫		兵庫	
		2	福岡	大阪	兵庫	福岡		東京	
		3	東京	東京	神奈川	大阪		鹿児島	
8	愛媛 昭和28年度	1	大阪	兵庫	福岡	神奈川		東京	
		2	東京	大阪	東京	兵庫		兵庫	
		3	兵庫	愛知	兵庫	大阪		福岡	
9	北海道 昭和29年度	1	東京	兵庫	東京	神奈川	大阪		
		2	兵庫	東京	福岡	大阪	兵庫	東京	
		3	福岡	大阪	神奈川	兵庫			
10	神奈川 昭和30年度	1	兵庫	兵庫	東京	東京	大阪		
		2	東京	神奈川	長野	神奈川	愛知		
		3	大阪	大阪	三重	兵庫	兵庫		
11	兵庫 昭和31年度	1	兵庫	兵庫	東京	兵庫	東京		
		2	大阪	大阪	神奈川	神奈川	福岡		
		3	神奈川	福岡	三重	愛知	愛知		
12	静岡 昭和32年度	1	兵庫	兵庫	東京	神奈川	東京		
		2	愛知	東京	神奈川	兵庫	愛知	愛知	
		3	神奈川	神奈川	京都	愛知	福岡		
13	富山 昭和33年度	1	大阪	兵庫	東京	神奈川	東京		
		2	兵庫	福岡	福岡	兵庫	愛知	愛知	
		3	{ 福岡 神奈川	{ 大阪 神奈川	{ 和歌山 神奈川	{ 大阪 愛知	{ 福岡 兵庫		
14	東京 昭和34年度	1	東京	東京	東京	神奈川	広島		
		2	神奈川	福岡	福岡	兵庫	兵庫	大阪	
		3	大阪	大阪	和歌山	静岡	大阪		
15	熊本 昭和35年度	1	東京	大阪	東京	神奈川	兵庫		
		2	大阪	東京	福岡	兵庫	愛知	愛知	
		3	{ 岡山 神奈川	{ 千葉 福岡	{ 愛知 兵庫	{ 東京 大阪	{ 岡山 東京		
16	秋田 昭和36年度	1	神奈川	愛知	東京	東京	愛知		
		2	兵庫	福岡	福岡	兵庫	大阪	岡山	
		3	{ 東京 大阪	{ 大阪 兵庫	{ 大阪 神奈川	{ 神奈川 静岡	{ 福岡 福岡		

回	開催地	順位	一般男子	一般女子	高校男子	高校女子
17	岡山 昭和37年度	1 2 3	愛大 奈 神兵 庫 川	東福 京 岡兵 岡 山	兵埼 庫 神福 玉 奈岡 川 岡	愛大 知 福岡 阪 岡 山
18	山口 昭和38年度	1 2 3	兵大 庫 東愛 阪 京	東愛 京 岡山 知 山 山	神東 川 静愛 岡 愛 知	大岡 阪 東愛 山 京 知
19	新潟 昭和39年度	1 2 3	兵東 庫 新大 京 大 潟	兵愛 庫 新神 知 奈 潟	神東 川 兵大 京 奈 庫 阪	大兵 阪 東愛 庫 京 知
20	岐阜 昭和40年度	1 2 3	東兵 京 岐愛 庫 愛 阜	東愛 京 兵岡 知 岡 山	兵愛 庫 岐東 知 東 阜	兵愛 庫 石東 知 京 川
21	大分 昭和41年度	1 2 3	東兵 京 福三 庫 奈 岡	東愛 京 神兵 知 奈 川	兵福 庫 愛神 岡 奈 知	兵大 庫 岐愛 分 愛 阜 知
22	埼玉 昭和42年度	1 2 3	東神 奈 兵兵 川 埼 庫	東兵 京 神大 庫 奈 阪	東神 京 兵兵 庫 福静 川 岡	兵愛 庫 大岡 阪 愛 山
23	福井 昭和43年度	1 2 3	東兵 京 福神 庫 奈 岡	兵東 庫 愛大 京 大 阪	福静 岡 愛神 知 奈 川	兵大 庫 愛岡 阪 岡 山
24	長崎 昭和44年度	1 2 3	兵東 庫 神埼 京 奈 川	兵東 庫 愛大 京 大 阪	福静 岡 兵埼 岡 静 庫	兵長 庫 愛愛 崎 大 知
25	岩手 昭和45年度	1 2 3	兵東 庫 静神 京 奈 岡	東兵 庫 大福 阪 福 岡	静埼 岡 広愛 玉 岡 島	大愛 阪 広兵 知 庫 島
26	和歌山 昭和46年度	1 2 3	兵東 庫 静神 京 奈 岡	兵東 庫 和大 京 歌 阪	福兵 岡 神京 庫 奈 川	愛東 知 大兵 京 庫 阪
27	鹿児島 昭和47年度	1 2 3	兵神 奈 鹿京 児 奈 都	東兵 京 千広 庫 奈 葉	福兵 岡 神愛 庫 奈 川	愛兵 知 福岐 庫 岡 阜
28	千葉 昭和48年度	1 2 3	神兵 奈 静千 川 奈 庫	愛兵 庫 大千 阪 奈 葉	福兵 岡 埼静 庫 静 玉	愛兵 庫 広大 島 大 分
29	茨城 昭和49年度	1 2 3	兵東 庫 神奈 京 奈 川	愛兵 庫 大静 阪 奈 岡	福静 岡 広兵 庫 岡 島	大福 岡 愛群 知 兵 馬

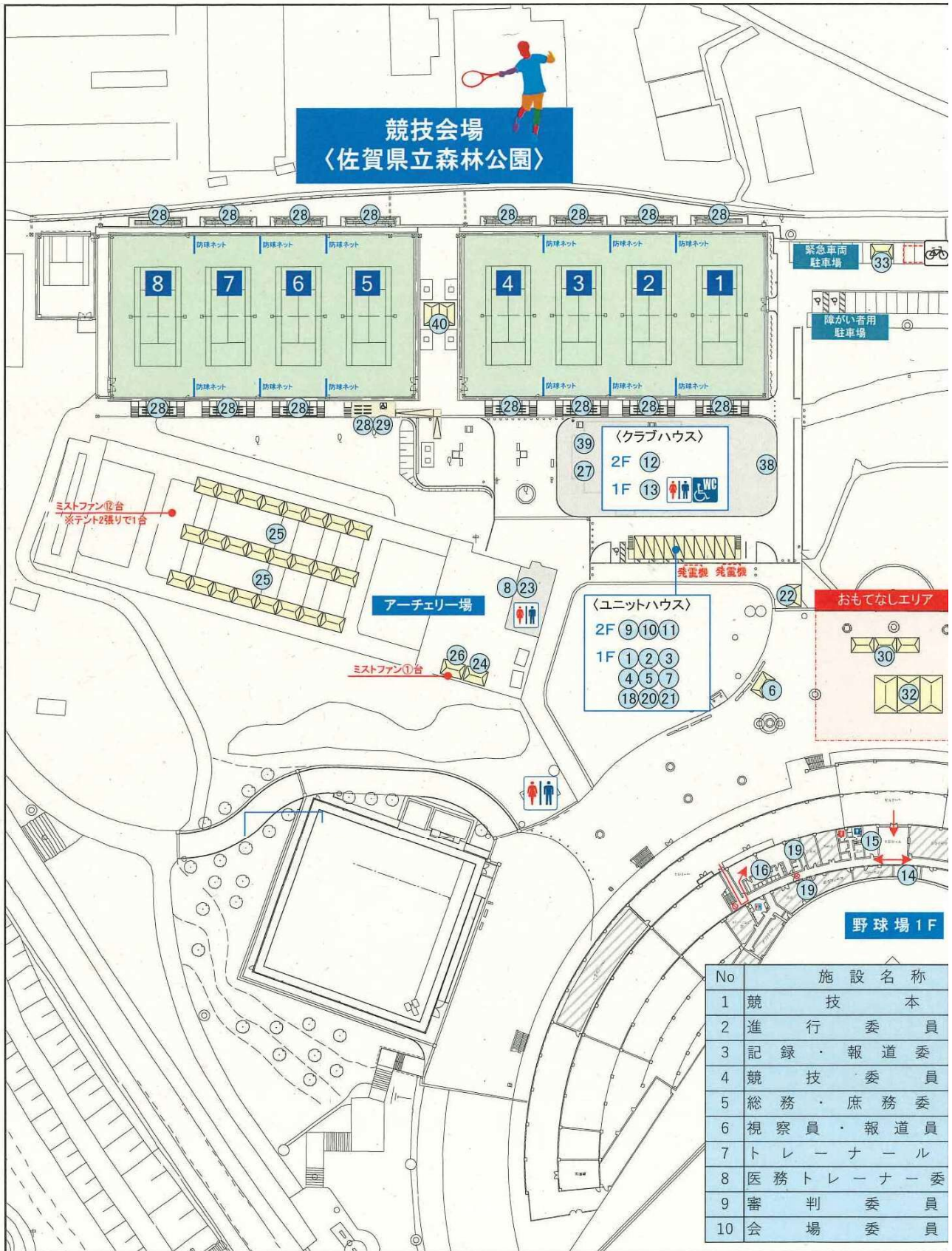
回	開催地	順位	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子
30	三重 昭和50年度	1 2 3	東岡 京 愛山 知 大 阪	愛兵 知 岡神 庫 奈 山	福静 岡 広三 岡 奈 島	兵和 庫 東東 山 大 京 奈 阪
31	佐賀 昭和51年度	1 2 3	東兵 京 大静 庫 岡 阪	兵東 庫 神岡 京 奈 川	福京 岡 兵佐 都 奈 庫	兵東 庫 福佐 京 岡 賀
32	青森 昭和52年度	1 2 3	兵東 庫 京東 京 福 都	兵愛 庫 広福 知 福 島	福三 岡 青京 重 奈 森	兵愛 庫 東大 知 大 京 静 分
33	長野 昭和53年度	1 2 3	神奈 奈 東川 川 福 京	愛東 京 神奈 知 静 川	福兵 岡 東 庫 奈 京	大愛 知 東東 京 静 岡 福 岡

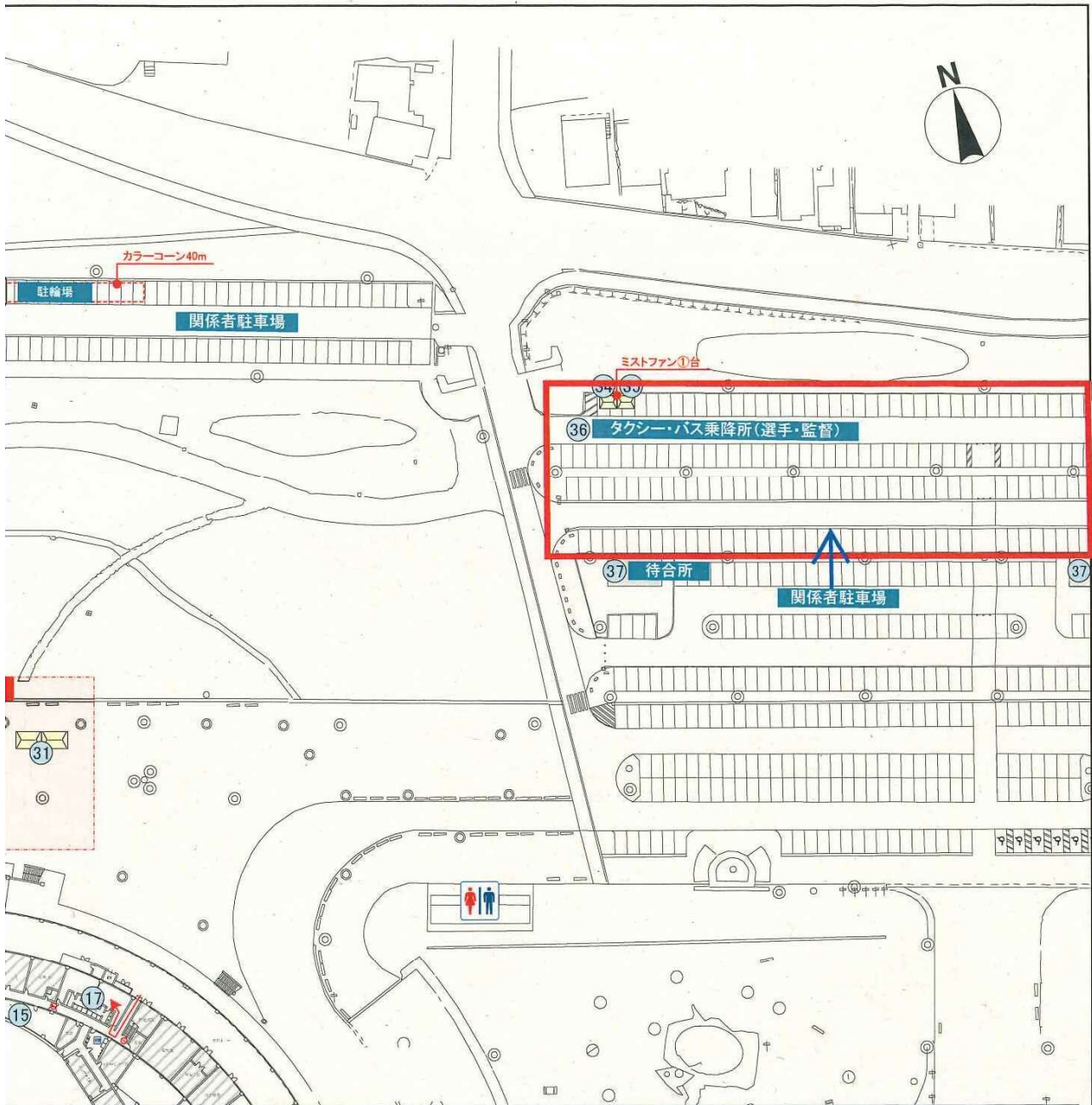
回	開催地	順位	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子
34	宮崎 昭和54年度	1 3	{ 福岡 京都 北 海 道 岡 都 岡 山	{ 愛大 知 兵 阪 東 庫 東 京 大 京 神 阪 秋 川 奈 田	{ 兵福 庫 岡 岡 東 山 福 京 広 岡 神 木 奈 島 川	{ 兵岡 庫 大 山 東 阪 神 京 静 川 京 奈 千 岡 都 葉
35	栃木 昭和55年度	1 2 3	{ 京大 京 福 岡 岡 山	{ 兵千 庫 神 葉 新 川 奈 湯	{ 福兵 岡 神 庫 広 兵 神 川 奈 島	{ 東福 東 神 神 静 静 京 京 千 岡 岡 川 都 岡
36	滋賀 昭和56年度	1 2 3	{ 東福 京 広 岡 大 島 分	{ 兵千 庫 神 葉 新 川 奈 湯	{ 福兵 岡 神 庫 広 兵 神 川 奈 島	{ 東福 東 神 神 静 静 京 京 千 岡 岡 川 都 岡
37	島根 昭和57年度	1 2 3	{ 東千 京 京 葉 鹿 都 鹿 島 児 島	{ 兵神 庫 大 山 岡 阪 岡 山 奈 川	{ 福岡 岡 兵 庫 東 山 神 京 奈 川	{ 東愛 京 福 岡 福 知 岡 島 島 岡
38	群馬 昭和58年度	1 2 3	一位 { 兵大 庫 大 阪 東 京 千 葉 奈 京	{ 兵群 庫 愛 馬 神 媛 奈 川	{ 福神 大 大 長 長 野 奈 野	{ 兵東 京 岡 山 愛 知 愛 山 奈 山
39	奈良 昭和59年度	1 2 3	{ 神東 奈 茨 京 埼 城 玉	{ 兵神 庫 富 山 京 都 奈 都	{ 福千 大 大 神 奈 大	{ 兵京 庫 東 東 大 分 奈 京
40	鳥取 昭和60年度	1 2 3	{ 福神 岡 東 川 三 京 奈 重 川 梨	{ 兵新 庫 大 大 鳥 庫 奈 都	{ 千兵 庫 富 湯 愛 阪 奈 取	{ 兵東 庫 徳 山 岡 知 奈 山 玉 山
41	山梨 昭和61年度	1 2 3	{ 山神 奈 千 川 兵 庫 奈 梨	{ 兵京 庫 東 山 山 京 奈 都	{ 大東 大 石 石 沖 沖 奈 奈	{ 兵東 庫 徳 山 岡 知 奈 山 玉 山
42	沖縄 昭和62年度	1 2 3	{ 千兵 庫 大 阪 愛 媛 奈 媛	{ 兵鹿 高 千 京 高 福 奈 福	{ 沖神 奈 神 静 静 奈	{ 兵福 庫 岡 岡 玉 玉 奈 玉
43	京都 昭和63年度	1 2 3	{ 千京 奈 京 都 神 川 奈 川	{ 京福 都 福 岡 埼 玉 奈 玉	{ 神京 川 大 都 奈 都 奈 都	{ 兵京 庫 東 山 大 分 奈 京
44	北海道 平成元年度	1 2 3	{ 大兵 阪 神 庫 奈 川	{ 兵京 庫 大 都 奈 都	{ 神千 川 福 葉 奈 岡	{ 千東 葉 神 奈 奈 京
45	福岡 平成2年度	1 2 3	{ 福兵 岡 兵 庫 神 川 奈 川	{ 兵東 庫 京 京 都 都	{ 静福 岡 福 岡 千 葉 奈 重	{ 愛大 知 大 阪 埼 玉 奈 玉
46	石川 平成3年度	1 2 3	{ 京静 都 神 岡 奈 川	{ 京石 都 愛 石 奈 知	{ 福千 川 千 重 三 葉	{ 愛千 知 千 京 奈 都
47	山形 平成4年度	1 2 3	{ 福神 岡 神 川 埼 玉 奈 玉	{ 愛東 知 山 京 形 形	{ 神福 奈 福 岡 静 岡	{ 東大 京 大 阪 兵 庫
48	香川 平成5年度	1 2 3	{ 福大 岡 大 阪 埼 玉 奈 玉	{ 東香 京 香 川 茨 城 奈 城	{ 東福 京 茨 京 福 岡	{ 兵大 庫 大 阪 神 奈 奈 川
49	愛知 平成6年度	1 2 3	{ 愛福 知 静 岡 静 岡	{ 京東 都 神 京 奈 川	{ 東福 京 京 岡 奈 都	{ 沖東 京 神 奈 奈 川
50	福島 平成7年度	1 2 3	{ 福神 島 神 奈 福 川 岡 岡	{ 福兵 庫 兵 庫 東 京 奈 都	{ 東福 京 福 岡 千 葉	{ 沖東 京 東 庫 兵 庫
51	広島 平成8年度	1 2 3	{ 大神 阪 福 川 奈 島	{ 東京 京 兵 都 奈 庫	{ 千静 葉 静 岡 福 島	{ 大兵 阪 兵 庫 千 葉
52	大阪 平成9年度	1 2 3	{ 京神 都 大 奈 奈 川 阪 阪	{ 兵大 庫 大 阪 埼 玉 奈 玉	{ 北三 海 福 道 奈 重	{ 大福 阪 福 井 岡 岡
53	神奈川 平成10年度	1 2 3	{ 富京 山 京 都 兵 庫 奈 川	{ 兵京 庫 神 都 奈 川	{ 神岡 川 熊 山 奈 本	{ 大神 阪 東 奈 奈 川
54	熊本 平成11年度	1 2 3	{ 熊兵 本 兵 庫 奈 川	{ 熊東 本 東 京 奈 阪	{ 神岡 知 熊 重 奈 京	{ 東福 京 福 重 愛 京

回	開催地	順位	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子	
55	富山 平成12年度	1 2 3	富山 奈川 神奈川 兵庫	兵庫 京都 富山 京都 京都	東大 京都 三阪 重 福神 新 奈 木 新 静 奈	大東 阪 熊 京 兵 庫 福 東 東 京 静 兵 岡 兵 庫	阪京 本 本 庫 井 京 京 岡 岡 庫 庫
56	宮城 平成13年度	1 2 3	富山 京都 東京 京都 京都	富山 京都 東京 京都 京都	福神 新 奈 木 新 静 奈	兵福 東 東 京 静 兵 岡 兵 庫	京岡 本 本 井 井 京 京 京 京 岡 岡
57	高知 平成14年度	1 2 3	東京 京都 三都 重 兵庫 山	静京 兵 兵 庫 静 富	新 静 奈 福 愛 東 愛 東 大	東 静 兵 兵 庫 東 静 大 東 静 大	京岡 岡 阪 庫 岡 京 岡 岡 京
58	静岡 平成15年度	1 2 3	兵岡 山 岡 千 山 千 山 山	静富 福 富 福 島 福 京 島	福 愛 東 愛 東 大 福 神 奈	東 静 大 静 大 熊 東 静 熊 東 静 熊	京岡 岡 阪 岡 京 京 岡 岡 本
59	埼玉 平成16年度	1 2 3	岡富 山 富 三 山 三 山 山	福京 埼 京 埼 島 埼 兵 庫	福 神 奈 神 埼 玉 京 大 都	東 静 熊 熊 静 大 熊 静 大 熊 静 大	京岡 岡 本 本 岡 岡 本 岡 本
60	岡山 平成17年度	1 2 3	岡福 山 福 山 山 山 島 梨	福兵 宮 兵 宮 島 兵 庫 崎	京大 都 大 佐 阪 佐 京 賀	大 福 福 福 兵 兵 兵 福 静 兵 福 静	阪岡 岡 井 岡 井 岡 井 岡 井
61	兵庫 平成18年度	1 2 3	兵三 山 三 山 梨 山 重 梨	福兵 京 兵 京 島 兵 庫 都	佐京 大 京 大 阪 京 大 阪	兵 福 静 福 静 東 静 東 熊 静 東 熊	井岡 岡 京 井 京 岡 本 岡 本
62	秋田 平成19年度	1 2 3	三千 東 千 東 京 三 東 京	鹿 児 鹿 京 秋 島 秋 熊 都	福大 佐 大 佐 田 大 佐 田	東 熊 大 熊 大 滋 熊 大 滋	京本 本 阪 京 阪 本 阪 本 阪
63	大分 平成20年度	1 2 3	千三 佐 千 三 佐 三 佐 重	秋神 熊 神 熊 奈 熊 奈 田	三東 佐 東 佐 川 佐 東 川	滋 兵 静 兵 静 千 静 千 愛	賀庫 庫 岡 岡 葉 岡 葉
64	新潟 平成21年度	1 2 3	東北 海 北 岐 道 岐 道 阜	京静 東 静 東 岡 東 岡 京	神 埼 東 埼 東 京 東 京 口	千 愛 東 愛 東 東 東 東 京	京京 京 京 京 京 京 京
65	千葉 平成22年度	1 2 3	佐三 岐 三 岐 重 岐 重 阜	京東 山 東 山 京 山 京 口	三神 埼 神 埼 玉 埼 玉 京	東 廣 福 廣 福 京 福 京 神	京島 島 岡 岡 都 岡 都
66	山口 平成23年度	1 2 3	三神 奈 神 奈 川 奈 川 山	東福 静 福 静 岡 静 岡 京	東三 京 三 京 重 京 重 都	京 神 東 神 東 福 東 福 鹿	都川 川 京 京 井 京 井
67	岐阜 平成24年度	1 2 3	三岐 岡 岐 岡 重 岡 重 阜	東京 千 京 千 都 千 都 葉	兵福 三 福 三 岡 三 岡 重	福 東 鹿 東 鹿 児 鹿 児 滋	井京 京 島 井 京 京 島
68	東京 平成25年度	1 2 3	東埼 愛 埼 愛 歌 愛 歌 山	静神 東 神 東 山 東 山 梨	三東 茨 東 茨 千 茨 千 静	東 埼 長 埼 長 東 長 東 沖	京玉 玉 崎 玉 崎 京 崎 京
69	長崎 平成26年度	1 2 3	和歌 山 歌 山 山 山 山 都	山茨 埼 茨 埼 玉 埼 玉 庫	三静 京 静 京 大 京 大 神	東 沖 千 沖 千 東 千 東 沖	京繩 繩 葉 繩 葉 京 葉 京
70	和歌山 平成27年度	1 2 3	和岡 京 岡 京 山 京 山 都	埼兵 次 兵 次 媛 次 媛 都	千大 神 大 神 奈 神 奈 庫	沖 千 東 千 東 沖 東 沖 福	京繩 繩 葉 繩 葉 京 葉 京
71	岩手 平成28年度	1 2 3	和三 長 三 長 野 長 野 媛	愛京 茨 京 茨 媛 茨 媛 都	兵滋 埼 滋 埼 奈 埼 奈 京	東 沖 福 沖 福 愛 福 愛 東	京繩 繩 岡 繩 岡 知 岡 知
72	愛媛 平成29年度	1 2 3	愛福 大 福 大 阪 大 阪 媛	埼茨 愛 茨 愛 玉 愛 玉 都	埼神 岐 神 岐 奈 岐 奈 京	愛 東 京 東 京 知 京 知 都	知京 京 都 知 都 京 都 京
73	福井 平成30年度	1 2 3	愛大 埼 大 埼 重 埼 重 媛	埼茨 愛 茨 愛 玉 愛 玉 重	埼神 東 神 東 兵 東 兵 三	愛 埼 千 埼 千 兵 千 兵 神	知玉 玉 葉 玉 葉 庫 葉 庫
74	茨城 令和元年度	1 2 3	三愛 大 愛 大 阪 大 阪 媛	埼茨 愛 茨 愛 玉 愛 玉 重	埼神 東 神 東 兵 東 兵 三	愛 埼 千 埼 千 兵 千 兵 神	庫川 川 玉 庫 玉 重 玉 重
75	鹿兒島 令和2年度	中止					
76	三重 令和3年度	中止					
77	栃木 令和4年度	1 2 3	鹿愛 東 愛 東 島 東 島 京	愛埼 東 埼 東 児 東 児 島	大岡 愛 岡 愛 神 愛 神 千	愛 廣 埼 廣 埼 山 埼 山 三	知島 島 玉 玉 重 繩 重 繩
特別	鹿兒島 令和5年度	1 2 3	愛鹿 東 鹿 東 島 東 島 京	鹿東 栃 東 栃 京 栃 京 木	大岡 愛 岡 愛 神 愛 神 千	愛 廣 埼 廣 埼 山 埼 山 三	知島 島 玉 玉 重 繩 重 繩



競技会場（佐賀県立森林公園テニスコート）案内図





No	施設名称	No	施設名称	No	施設名称
部	11 トーナメント運営委員会	21	受付 (練習会場)	31	売店
会	12 来賓・大会役員室	22	受付 (行政)	32	休憩所
員	13 更衣室・シャワー室	23	救護室	33	ゴミ集積所
会	14 JBSコントロール委員会	24	弁当引換所	34	駐車場係控所
員	15 競技補助員控室	25	選手・監督控所	35	輸送・交通本部
控	16 選手更衣室・シャワー室(男子)	26	無料ドリンクコーナー(選手)	36	タクシー・バス乗降所(選手・監督)
一	17 選手更衣室・シャワー室(女子)	27	OPモニター・記録速報所	37	待合所
ム	18 実施本部(市実行委員会)	28	観客席	38	会場案内板
員	19 競技会スタッフ・ボランティア控所	29	ハートフル席	39	トーナメントボード
会	20 受付(選手・監督)	30	メーカーテント	40	雨天時避難所

テニス競技会場案内図（広域）



関係機関連絡先


〈実行委員会事務局〉

名称	所在地	電話番号
SAGA2024 佐賀市実行委員会	佐賀市松原一丁目3-5 まるなかビル4階	0952-40-7348

〈競技会場〉

名称	所在地	電話番号
佐賀県立森林公園	佐賀市久保田町大字徳万1897	0952-25-8668
SAGAサンライズパーク	佐賀市日の出二丁目1-10	0952-32-4070

〈実行委員会公式サイト〉

名称	URL	QRコード
SAGA 2024 国スポ全障スポ【佐賀市公式サイト】	https://sagacity2024.com/	

〈医療機関〉

名称	URL	QRコード
医療情報ネット（ナビイ）	https://www.iryuu.teikyouseido.mhlw.go.jp/znk-web/juminkanja/S2310/initialize?pref=41	

〈宿泊・輸送センター〉

名称	所在地	電話番号
SAGA2024国スポ 配宿センター	佐賀県佐賀市中央本町1-10 ニュー寺元ビル2階	0952-41-1601
SAGA2024国スポ 佐賀市輸送センター		0952-41-1602

公益財団法人日本テニス協会が推奨する商品・公認するボール・推薦する会社

2024年9月1日現在

推 奨

大正製薬株式会社

リポビタン Sports

公 認 【ボール】

住友ゴム工業株式会社 (ダンロップ)

DUNLOP FORT
DUNLOP AUSTRALIAN OPEN
DUNLOP ATP

ウイルソン

US OPEN EXTRA DUTY

HEAD

HEAD TOUR XT

PRINCE

プリンスボール

ヨネックス

TOUR PLATINUM

バボラ

チームオールコート

テクニファイバー

X-ONE

推 薦

【ウェア】

ミズノ株式会社
ヨネックス株式会社
株式会社デサント
株式会社ユニクロ

【シューズ】

株式会社ニューバランスジャパン

【コート】

スポーツサーフェス株式会社
株式会社 NIPPO
住友ゴム工業株式会社
積水樹脂株式会社
東レ・アムテックス株式会社
株式会社ユニチカテクノス
MCC スポーツ株式会社
前田道路株式会社
大嘉産業株式会社
泉州敷物株式会社
株式会社 NKT

【ストリング】

株式会社ゴーセン
株式会社トアルソン
ヨネックス株式会社
Babolat VS Japan 株式会社
株式会社ラコステジャパン

【ネット】

テイエヌネット株式会社
鐘屋産業株式会社
株式会社寺西喜商店
有限会社ミセキネット製作所
株式会社ルイ高
鶴沢ネット株式会社
高須賀株式会社
豊貿易株式会社

【ラインテープ】

グラス・ファイバー工研株式会社

【低周波治療器】

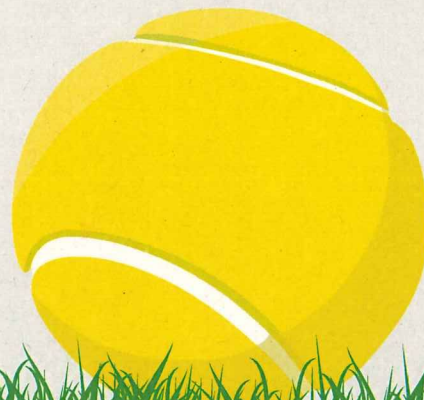
丸菱産業株式会社

ジュニアテニス選手皆様へ
一般・ベテランテニス選手の皆様へ
指導者・保護者の皆様へ
大会主催者の皆様へ

公益財団法人日本テニス協会



テニス競技での セルフジャッジ5原則の 順守と推進のお願い

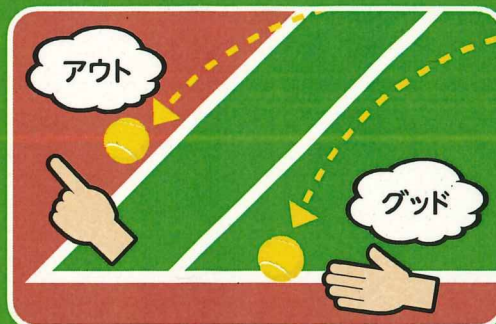


フェアプレイはスポーツの基本です。テニスも例外ではありません。それは、第一に対戦相手をレスペクトしてプレイすることです。

残念ながら、コート内では依然様々なトラブルが絶えません。その大半はポイントの判定に起因するもので、多くのテニス大会で採用されている「チェアアンパイアがつかない試合方法（セルフジャッジ）」が適切に行われていないことが背景にあると思われます。

そこで日本テニス協会は、プレイヤーの皆様、保護者、指導者そして大会主催者の皆様に、チェアアンパイアがつかない大会で正しいセルフジャッジを目指し、次のセルフジャッジ5原則の徹底とご理解をお願いすることとしました。

セルフジャッジでは、プレイヤーの人格が試されています。



セルフジャッジ5原則

- 1 判定が難しい場合は「グッド」（相手に有利に）！
- 2 「アウト」または「フォールト」はボールとラインの間に、はっきりと空間が見えたとき！
- 3 サーバーはサーブを打つ前、レシーバーに聞こえる声でスコアをアナウンス！
- 4 ジャッジコールは、相手に聞こえる声と、相手に見えるハンドシグナルを使って速やかに！
- 5 コートの外の方は、セルフジャッジへの口出しはしない！

保護者の皆様には、目前の試合の勝ち負けに一喜一憂することなく、スポーツマンシップに則ったフェアな試合がおこなわれるように、お子様への温かいご支援よろしく申し上げます。

記録速報サイト
【STA-LIVE】
組合せや試合結果を
大会期間中リアルタイムで配信中！！

～QRコードはこちら～



～URLはこちら～

<https://sta2024.com/>

スマホやパソコンで
閲覧できます



超えていけ

挑戦者たちは越えようとする。
記録を。ライバルを。自分自身を。
過去の常識も。世界の価値観さえも。
挑戦者たちこそあたらしい未来への原動力だ。
これまでも、そしてこれからも、
わたしたちは挑戦する人たちを応援します。
スポーツの持つ様々な可能性で、
望む未来へたどり着くために。



JSPO
Japan Sport Association

スポーツと、望む未来へ。

わたしたちは、JAPAN GAMES を応援しています。



大塚製薬



三井住友海上

MS&AD INSURANCE GROUP

セレスポ

時事通信



勝利を超える価値がある

私たちは信じる。

正々堂々と競いあう潔さを。

相手をリスペクトすることで生まれる友情や感動を。

まっすぐ挑戦しつづける、そこに、

自分や、仲間や、社会さえ変える力があることを。

さあ、すべては、私たちの中にある

フェアネスの心からはじまる。

スポーツのフェアネスが、社会のフェアネスを支えるために。



公益財団法人 日本アンチ・ドーピング機構

NO! スポハラ

スポーツ・ハラスメント（暴力、暴言、ハラスメントなど）に、
みんなが『NO！』と言う社会を目指して

『スポハラ（スポーツ・ハラスメント）』とは？

「スポハラ（スポーツ・ハラスメント）」とは、スポーツの現場において、「暴力」、「暴言」、
「ハラスメント」、「差別」など“安全・安心にスポーツを楽しむことを害する行為”のことです。

指導者と指導を受ける者との関係のみならず、スポーツの現場における関係者の誰によっても、
また誰に対してであっても、スポハラは起こりえます。



Japanese
Olympic
Committee



UNIVAS



この活動は、スポーツ振興くじ助成金を受けて実施しています

『スポハラ』根絶に向けた取組み



JSPPO

Japan Sport Association

NO! スポハラ

スポーツ・ハラスメント
(暴力・暴言・ハラスメントなど)に、
みんなが『NO!』と言う社会を目指して



ぼうりよくこういとうそうだんまどぐち スポーツにおける暴力行為等相談窓口



りょうかのう
どなたでもご利用可能!

きがる そうだん
お気軽にご相談ください

スポーツにおける暴力行為等根絶宣言・
スポーツ・インテグリティ確保に関する協力覚書



JSPPO事業についてはこちら>>>>JSPPO事業概要パンフレット「スポーツと、望む未来へ。」



『スポハラ』根絶に向けた取組み



JSPPO

Japan Sport Association

グッドコーチとして適切に対応するための動画・ワークブックの公開

グッドコーチを目指して

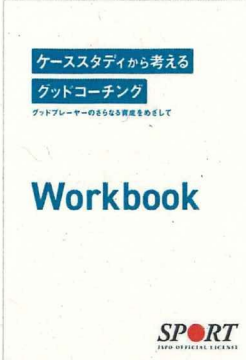
グッドコーチなら? / バッドコーチなら? /



ケーススタディから考える

ケーススタディから考える
グッドコーチング
グッドプレーヤーのさらなる発展を助けて

Workbook



JSPPO グッドコーチ



スポーツ現場におけるハラスメント防止動画の公開



JSPPO ハラスメント防止



「NO! スポハラ」活動に関する各種広報資料・動画の公開

<過去開催した研修会等の動画公開>



<ポスター・ロゴ等広報ツール>



「NO! スポハラ」活動特設サイトにて公開中!

アスリートの盗撮、 写真・動画の悪用、 悪質なSNS投稿は 卑劣な行為です。

スポーツは、子供から大人まで誰もが楽しめるものです。そのためにも安心してスポーツに取り組める環境を守っていく必要があります。盗撮はもちろん、アスリートの写真・動画を使用した性的目的のSNS投稿やWEB掲載は、アスリート、更には多くのファン、家族、関係者を傷つける絶対に許されない卑劣な行為です。すべてのアスリートが競技に集中し、スポーツを心から楽しめる環境を守るため、スポーツ界全体でこの問題に取り組みます。

- ▶ 大会における盗撮防止事例を共有し、各大会での防止策の取り組みを後押しします。
- ▶ 研修等を通じ、アスリート自身がネットやSNSで身を守る必要性を啓発していきます。
- ▶ SNS投稿やWEB掲載の実態把握に努め、関係機関に共有していきます。

この問題を解決するには皆様のご理解が欠かせません。

これからも安心してスポーツができる環境を守るために、ご理解ご協力をお願いいたします。

安全な環境を、すべてのスポーツ愛好者のために。 SAVE ATHLETES, SAVE SPORT.

大会会場で盗撮等が疑われる行為を見かけましたら大会主催者にお知らせください。

アスリートを傷つける性的目的のSNS投稿やWEB掲載を見かけましたら下記サイトよりご連絡ください。今後の対応に活用するとともに、悪質な事例については当局への通報も検討します。

<https://www.joc.or.jp/about/savesport/>



- ▶ 盗撮は迷惑防止条例で犯罪として処罰される可能性があります。
- ▶ SNS等で本人の名誉を傷つける書き込みは犯罪(名誉毀損罪)として処罰される可能性があります。
- ▶ 匿名による投稿であっても、法的手続により、投稿者が特定され、損害賠償請求の対象になる可能性があります。

公益財団法人 日本オリンピック委員会 公益財団法人 日本スポーツ協会 公益財団法人 日本障がい者スポーツ協会 一般社団法人 大学スポーツ協会
公益財団法人 全国高等学校体育連盟 公益財団法人 日本中学校体育連盟 独立行政法人 日本スポーツ振興センター

SAGA 2024 国スボ 会場地

全障スボ



玄海町

- 相撲

大町町

- 銃剣道
- ▲ ウォーキング

小城市

- バレーボール
- ハンドボール
- ソフトボール
- ◆ バレーボール 精神

伊万里市

- 水泳(オープンウォータースイミング)
- ホッケー
- バレーボール(ビーチバレーボール)
- 軟式野球
- ◆ フライングディスク 身体 知的

基山町

- 卓球
- パワーリフティング
- ▲ 草スキー
- ◆ 卓球 身体 知的 精神
- ※サウンドテーブルテニスを含む
- 卓球バレー

多久市

- 弓道
- スポーツクライミング

江北町

- ソフトボール
- ▲ 3B体操

有田町

- ウェイトリフティング
- 軟式野球
- ▲ 皿かぶり競走

唐津市

- バasketボール
- セーリング
- ソフトテニス
- 軟式野球
- バドミントン
- トライアスロン
- 綱引
- ▲ スケートボード
- ▲ 滝登り
- ▲ ユニカール
- ◆ バasketボール 知的
- ◆ 車いすバスケッボール 身体
- パラサーフィン

嬉野市

- レスリング
- 軟式野球
- なぎなた
- 武術太極拳
- ▲ スポーツチャンバラ
- ◆ ボッチャ 身体
- 電動車椅子サッカー

鹿島市

- 軟式野球
- アーチェリー
- グラウンド・ゴルフ
- ▲ さわやかグラウンド・ゴルフ
- ▲ バグダー
- ◆ アーチェリー 身体

太良町

- ソフトボール
- ▲ マリンスポーツ
- ◆ ソフトボール 知的

白石町

- ソフトボール
- ▲ ソフトバレーボール
- ◆ グランドソフトボール 身体

武雄市

- 自転車(トラックレース)
- 軟式野球
- ゴルフ
- エアロビック
- ▲ スポーツウエルネス吹矢
- ▲ チャレンジ・ザ・ゲーム
- スポーツウエルネス吹矢

佐賀市

- 陸上競技
- 水泳(競泳、飛込、水球、アーティスティックスイミング)
- サッカー
- テニス
- ローイング
- バレーボール
- 体操(競技、新体操、トランポリン)
- フェンシング
- 柔道
- ライフル射撃(25m)
- ラグビーフットボール
- カヌー(スプリント)
- クレー射撃
- ボウリング
- ▼ 高等学校野球(硬式)
- バウンドテニス
- ▲ 合気道
- ▲ スカットボール
- ▲ パークゴルフ
- ▲ ビリヤード
- ▲ ラダーゲッター
- ▲ ロープ・ジャンプ・X
- ◆ 陸上競技 身体 知的
- ◆ 水泳 身体 知的
- ◆ ボウリング 知的
- ◆ バレーボール 身体
- ウォーキングフットボール
- ソーシャルフットボール

みやき町

- バレーボール
- ソフトボール

神埼市

- ハンドボール
- 剣道
- ▲ いごてだま
- ▲ フライングディスク
- ブラインドテニス

上峰町

- ソフトボール
- ▲ クップ
- ▲ シャッフルボード
- ◆ フットソフトボール 知的
- ふうせんバレーボール

吉野ヶ里町

- バレーボール
- ハンドボール
- ▲ アジャタ

鳥栖市

- サッカー
- バレーボール
- 空手道
- ▼ 高等学校野球(軟式)
- ゲートボール
- ▲ 室内ベタンク
- ▲ スポGOMI
- ▲ ラージボール卓球
- ◆ バレーボール 知的
- ◆ サッカー 知的



- 国スボ 正式競技
- ▲ 国スボ デモンストレーションスポーツ
- ▼ 国スボ 特別競技
- ◆ 全障スボ 正式競技
- 国スボ 公開競技
- 全障スボ オープン競技

県外開催

- 自転車…… 大分県日田市 (ロードレース)
- ライフル射撃…… 大分県由布市 (50m、10m、ビームライフル、ビームピストル)
- 馬術…… 兵庫県三木市
- カヌー(スラローム、ワイルドウォーター)…… 鹿児島県湧水町



競技記録結果

第78回国民スポーツ大会の正式競技、特別競技の競技記録結果を掲載しています。

開設期間：令和6年8月26日(月)～12月13日(金)

インターネット・携帯サイト

- ▶ PC・スマホ <https://kirokukensaku.net/5NS24/index.html>
- ▶ フィーチャーホン <http://kirokukensaku.net/5NS24/mob/index.html>



PC・スマホ



フィーチャーホン

国スポチャンネル

国スポ競技の動画配信を行っています。

- ▶ 国スポチャンネルHP <https://japangamestv.japan-sports.or.jp/>

